

**長崎県救急医療情報センター運営業務委託
救急搬送データ・医療データの集約・分析業務**

**2018 年度報告書
(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)**

目 次

【 1 】長崎県版検証票（救急活動記録票）の概要

① 長崎県版検証票の構成	1
② 長崎県版検証票の運営	1
③ 運営に当たっての重要な取り決め事項	1
④ 確定診断、予後について	2
⑤ 病名コードと分類について	2

【 2 】長崎県の救急搬送概要

① 長崎県の背景	3
② 回収率と内訳	4
③ 疾患群別詳細	5
④ C P A症例	6
⑤ 地域別転帰	7
⑥ 人口と疾患別の年齢構成	8
⑦ 疾患分類別・地域別転帰	
— 内因性疾患 —	
「1」 脳疾患	9
「2」 循環器疾患	10
「3」 呼吸器疾患	12
「4」 消化器疾患	13
「5」 内因性その他	14
— 外因性疾患 —	
「1」 外傷	15
「2」 骨折	16
「3」 外因性その他	17

【 3 】長崎市（地域）救急実態調査

① 地域背景	19
② 総合分析	
「1」回収率と内訳	20
「2」搬送患者の年齢分布	21
「3」疾患群別内訳	21
「4」転帰	22
③ 疾患群別詳細	23
④ C P A症例	24
⑤ 高齢者について	25
⑥ 救急搬送発生場所について	27

【 4 】長崎医療圏 病院群輪番制病院、非輪番制病院における搬送調査

① 搬送数について	29
② 問合せ回数・搬送時間について	31
③ C P A症例について	36

【 5 】2019 年度と 2018 年度の救急搬送の傾向を比較・分析

① 救急搬送総数	37
② 2018 年と 2019 年の比較（長崎県全体）	37
③ まとめ	40

長崎県版検証票（検証用）

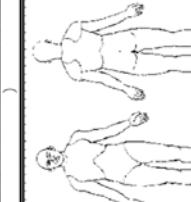
1-2

長崎県版検証用返信票（医療機関から消防への返信用）

1-4

口接証医師への連絡必要 □必要なし		検証日 年 月 日	発生地 公衆出入場所 住事場	
(医師の所見)			年 齢	性別
性別	年齢	性別	年齢	性別
男	歳	男	歳	男
女	歳	女	歳	女

活動全般 □標準 □署所等で確認 □事例研究等を考慮 □推奨症例 □希・参考症例 □要改善
検証医師 所属・氏名

平成 年 月 日(晴)	時 分覚由()	出場番号	傷病者番号	一																																																										
消防 本部名	長崎市	高規格 救急隊	記載者 氏名																																																											
事故種別	自然 水難 交通 労災 運動 一般 加害 自損 急病 車院 医院 装器材 その他()																																																													
通報内容又は事故概要	通報内容又は事故概要																																																													
市民配置 有・無	人工呼吸のみ・胸骨圧迫のみ・CPR・AED・他()																																																													
現 场 評 価																																																														
 <table border="1"> <tr><td>意識: 不明・無・有(弱)</td><td>部位: 仰臥位 側臥位(右・左) 開臥位 半坐位</td><td>負傷部位等</td></tr> <tr><td>立位 他()</td><td>正常 苦悶 気管 無表情 泣泣</td><td>骨筋</td></tr> <tr><td>表情 他()</td><td>正常 白皙 潤滑 チアーノーゼ()</td><td>創傷</td></tr> <tr><td>所見 黄疸 発汗 冷汗 他()</td><td>△</td><td>創捲</td></tr> <tr><td>その他 血液(右・左) 呪吐 咳血</td><td>●</td><td>熱傷</td></tr> <tr><td>他の出血 下血 瘰瘍()</td><td></td><td>挫傷</td></tr> <tr><td>体温(℃)</td><td>時 分</td><td>時 分</td><td>時 分</td><td>時 分</td></tr> <tr><td>呼吸回数/分</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>心拍(回/分)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>経過</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>SpO2(%)</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>体温(℃)</td> <td>℃</td> <td>℃</td> <td>℃</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>脳乳(左右)</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>対光反射</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </table>					意識: 不明・無・有(弱)	部位: 仰臥位 側臥位(右・左) 開臥位 半坐位	負傷部位等	立位 他()	正常 苦悶 気管 無表情 泣泣	骨筋	表情 他()	正常 白皙 潤滑 チアーノーゼ()	創傷	所見 黄疸 発汗 冷汗 他()	△	創捲	その他 血液(右・左) 呪吐 咳血	●	熱傷	他の出血 下血 瘰瘍()		挫傷	体温(℃)	時 分	時 分	時 分	時 分	呼吸回数/分					心拍(回/分)					経過					SpO2(%)	%	%	%	%	体温(℃)	℃	℃	℃	℃	脳乳(左右)	/	/	/	/	対光反射	/	/	/	/
意識: 不明・無・有(弱)	部位: 仰臥位 側臥位(右・左) 開臥位 半坐位	負傷部位等																																																												
立位 他()	正常 苦悶 気管 無表情 泣泣	骨筋																																																												
表情 他()	正常 白皙 潤滑 チアーノーゼ()	創傷																																																												
所見 黄疸 発汗 冷汗 他()	△	創捲																																																												
その他 血液(右・左) 呪吐 咳血	●	熱傷																																																												
他の出血 下血 瘰瘍()		挫傷																																																												
体温(℃)	時 分	時 分	時 分	時 分																																																										
呼吸回数/分																																																														
心拍(回/分)																																																														
経過																																																														
SpO2(%)	%	%	%	%																																																										
体温(℃)	℃	℃	℃	℃																																																										
脳乳(左右)	/	/	/	/																																																										
対光反射	/	/	/	/																																																										
接觸部位:																																																														
意識(GCS)	時間 (接触時)	時 分	時 分	時 分																																																										
呼吸回数/分																																																														
心拍(回/分)																																																														
経過																																																														
SpO2(%)	%	%	%	%																																																										
体温(℃)	℃	℃	℃	℃																																																										
脳乳(左右)	/	/	/	/																																																										
対光反射	/	/	/	/																																																										

出場場所	生年M-T-S-H	月日	電話	発生場所	住宅 公衆出入場所 住事場
氏名	年	月	日	道路	その他の()
傷病者	性別	性別	性別	性別	性別
住所	年齢	年齢	年齢	年齢	年齢
所	性別	性別	性別	性別	性別

※返送する際は、切り取り線で切り取って御返信下さい。
(切り取り線)

平成 年 月 日(晴)	時 分覚由()	出場番号	傷病者番号	一
消防 本部名	長崎市	救急隊	医師の意見欄	
事故種別	自然 水難 交通 労災 運動 一般 加害 自損 急病 車院 医院 装器材 その他()	救急隊の活動に対する医師の意見欄	□接診が必要な場合	□要連絡
通報内容又は事故概要	この際は、救急隊が現場で行つた判断・処置・病院選定に対する意見欄です。 医学的見地から、救急隊に対する意見等があれば記載をお願いします。			

医療機関からの情報は、長崎県内の救急統計資料に活用させて頂きたく御協力をお願いします。

切り取り線より上にある出場場所・年齢・性別についてそれぞれ記入をお願いします。
傷病者の年齢 性別 上記出場場所を市町・丁目まで記入してください。

医療機関記入欄	確定診断名	医療機関名	医師名
上記搬送患者について、次の各項目に記入をお願いします。			
		診断コード	外來のみ □入院死亡 □外来死亡 □退院 □入院中 □退院中のみ □高次医療機関への転院 □その他の転院
		手術: □有 □無	局後 転院先
CPA 有・無 (月 日手術)		退院・転院死亡日 月 日	

※下記の確定診断コード表に基づき、上欄の「診断コード」となっています。

確定	内因性疾患コード(疾患名に缺く数字が診断コードとなっています)
疾患	脳内出血(1 1 1)、くも膜下出血(1 1 2)、脳梗塞(1 1 3)、その他脳疾患(1 1 9)
循環器疾患	急性心筋梗塞(1 2 1)、心筋症(1 2 2)、急性大動脈解離(1 2 3)、その他循環器疾患(1 2 9)
呼吸器疾患	気管支炎(1 3 1)、肺炎(1 3 2)、COPDの急性増悪(1 3 3)、その他呼吸器疾患(1 3 9)
消化器疾患	消化管出血(1 4 1)、穿孔性腹膜炎(1 4 2)、その他消化器疾患(1 4 9)
その他	精神科疾患(1 5 1)、産婦人科疾患(1 5 2)、分類困難(1 5 3)、その他内因性疾患(1 5 9)
分類困難とは	頭痛・意識消失・胸痛・腹痛・呼吸困難・発熱などをさす。
外因性疾患コード(疾患名に缺く数字が診断コードとなっています)	
外傷	外傷性頭蓋内出血(2 1 1)、心・大血管・肺損傷(2 1 2)、頭部脳器損傷(2 1 3)
骨折	骨筋骨折(2 2 1)、大腿骨頸節骨折(2 2 2)、その他骨折(2 2 9)
ド	その他 1 重複多発外傷(2 3 2)、脊髄損傷(2 3 3)、窒息(2 3 3)
妻	その他 2 热傷(2 4 1)、溺水(2 4 2)、中毒(2 4 3)、その他因生性疾患(2 4 9)
※	重症多発外傷とは、命にかかわる臓器損傷を2力以上負った外傷をさす。

※ 消防機関では全国レベルで心肺停止患者のウツタイン統計に準じた統計を行っています。予後について連絡をさせあげる場合があるかと存じますが、その際はご協力をお願い致します。

長崎県メディカルコントロール協議会
長崎地域メディカルコントロール協議会
検証用返信票に関する連絡先

〒850-0032 長崎市消防局 警防課 担当: 救急救助係

【 1 】長崎県版検証票（救急活動記録票）の概要

2004年4月より県内で統一した救急活動記録票を使用している。

①長崎県版検証票の構成

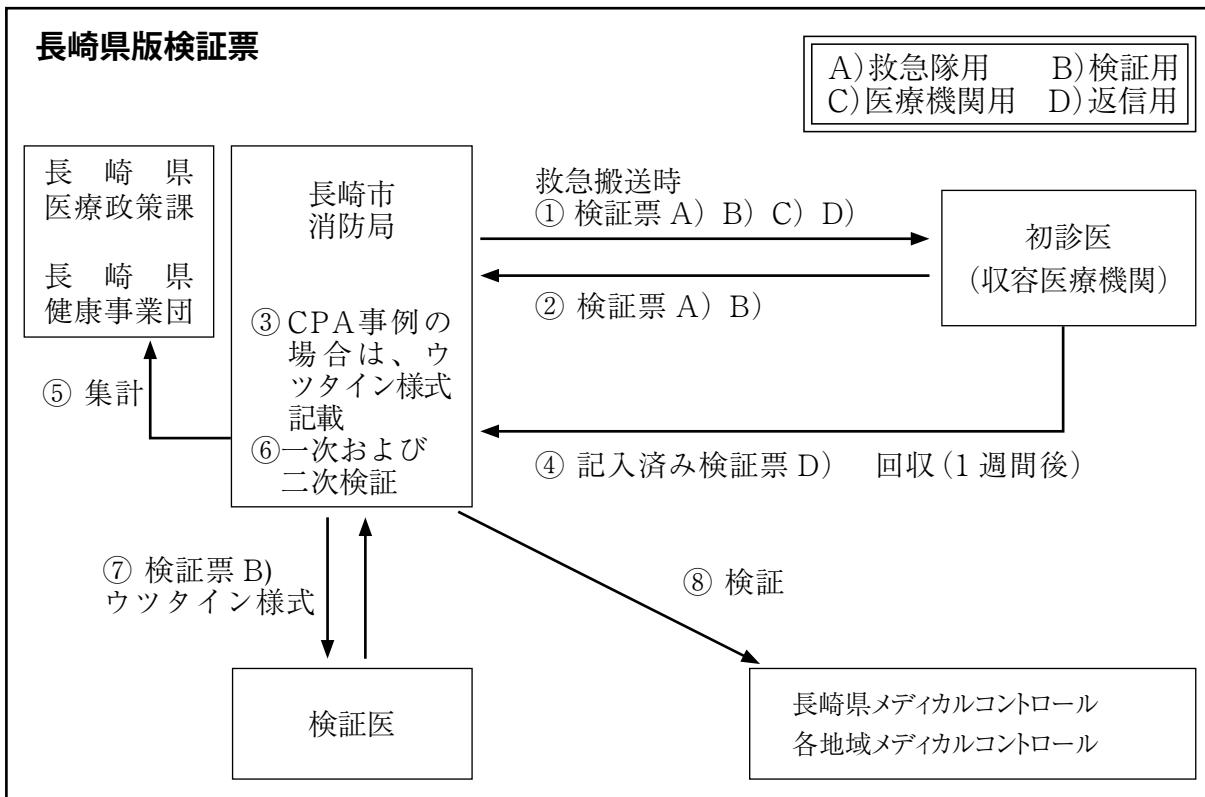
長崎県版検証票はA) 救急隊用・B) 検証用・C) 医療機関用・D) 返信用の4枚から構成されている。内容は上段に患者情報欄があり、下段はA)・B)・C)については医療機関搬入までのバイタル・サインを含む観察事項欄（プレホスピタルレコード）、D)については実態調査表が設けられている。この実態調査表には、搬送7日目の転帰（外来のみ、入院中、すでに退院、高次医療機関への転院、その他の転院、外来死亡、入院死亡、手術の有無と日付）および確定診断（コンピュータ入力用のコード番号を含む）を記載するようになっている。心肺停止（CPA）の場合は、さらにA4用紙2枚綴りの複写式（ウツタイン様式）にも記載する。

②長崎県版検証票の運営

- ①、②：医療機関へ救急搬送時、長崎県版検証票「A) 救急隊用・B) 検証用・C) 医療機関用・D) 返信用」に救急隊は患者情報およびプレホスピタルレコードを記載し、A) 救急隊用に初診時病名等を記載してもらった上で、C) 医療機関用・D) 返信用を初診医に渡し、救急隊はA) 救急隊用・B) 検証用を持ち帰る。
- ③：CPA事例の場合、救急隊は帰署後ウツタイン様式に記入する。
- ④：初診医はD) 返信用の調査票に確定診断、7日目の転帰、手術の有無および日時について記載し、消防機関へ返送する。
- ⑤：回収されたD) 返信用は集計のため、長崎県健康事業団においてコンピュータ入力をを行う。
- ⑥：CPA、重症外傷、特異事例等の事案は、消防機関内で一次および二次検証する。
- ⑦：一次および二次検証後、B) 検証用・ウツタイン様式を検証医に渡し、検証後返送してもらう。
- ⑧：消防機関内で事例研究等を実施するほかに、奏功事項や特異事例等については長崎県メディカルコントロール協議会、地域メディカルコントロール協議会にて検証する。

③運営に当たっての重要な取り決め事項

団体ごとに定められている個人情報保護や情報の開示に関する規定に配慮しつつ、個人情報を取り扱うこととしている。



④ 確定診断、予後について

返信用は搬送後7日目の状態の記入をお願いしている。確定診断は主要なもの1つのみでその表現は病院側にお任せしているが、その該当するコードを同時に選択してもらっている。転帰は外来のみで帰宅、現在入院中、7日目には既に退院、高次医療機関への転院、その他の転院、外来死亡、入院死亡の7項目より選択し、退院、転院、死亡の場合はその日時を記入してもらっている。また、転院の場合は転院先病院名も記入、手術はその有無、日時も記入してもらっている。

⑤ 病名コードと分類について

病名コードはまず大きく内因性、外因性に分け、それぞれを疾患群で大分類に分けている。内因性疾患の大分類は脳疾患、循環器疾患（2018年より急性心不全・慢性心不全増悪の疾病分類を追加）、呼吸器疾患、消化器疾患とその他であり、その他の中をさらに中分類として精神科疾患、婦人科疾患、症候名で分類が困難な分類困難に分類し、さらに分類できないものをその他内因性疾患と分類している。また外因性疾患の大分類は外傷と骨折、その他であり、その他については中分類を重症多発外傷、脊髄損傷、窒息、熱傷、溺水、中毒、さらに分類困難な外因性疾患に分類している。CPAについても内因性もしくは外因性のいずれかで分類している。

【2】長崎県の救急搬送概要

長崎県全体の救急搬送に対する検討を行った。

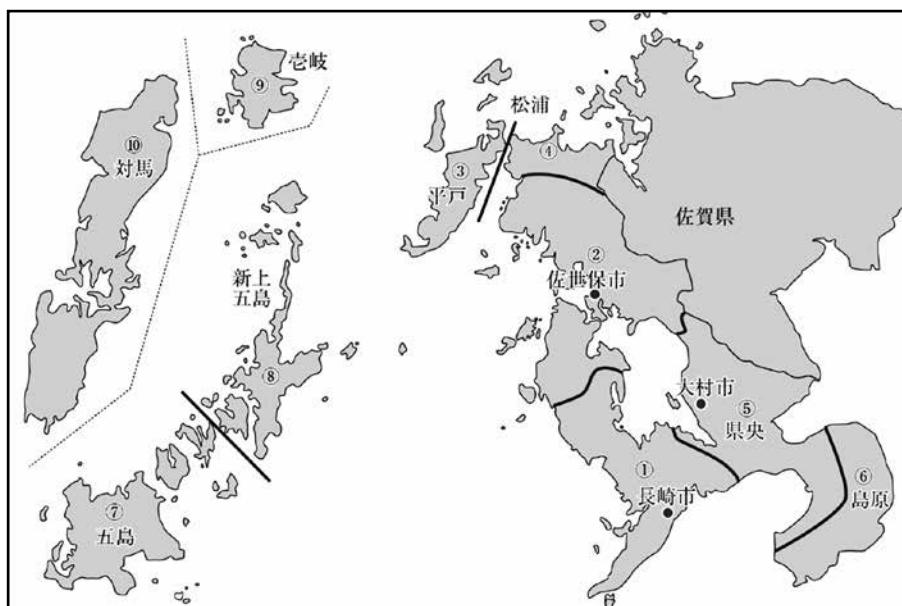
①長崎県の背景

長崎県は2018年10月1日時点で13市8町、人口約134万人であり、65才以上の高齢者は32.4%となり3割を超えている。高齢者比率の全国平均は28.1%（総務省人口推計：2018年10月1日）であることを考えると、長崎県は全国的にも高齢化が進行している地域と言える。また、地域別に見てみると県央地域のみ27.7%と全国平均を下回っているものの新上五島は40%を超え、その他の地域においても30%以上となり、過去最高となっている。

県内の医療機関の概略を示すと、長崎県内には計160の病院があり、その内救急告知医療機関は59施設である。また、三次救急医療施設は長崎大学病院（長崎市）、長崎医療センター（大村市）、佐世保市立総合病院（佐世保市）の3カ所であり、いずれも救命救急センターが付設されている。

長崎県人口 高齢者比率

県内地域	2018年10月		2017年10月		2016年10月		2015年10月		2014年10月	
	人口	65才以上								
①長崎地域	488,049	31.8%	493,868	31.0%	498,983	30.1%	501,860	29.2%	505,939	27.7%
②佐世保地域	329,277	32.1%	332,138	31.6%	335,181	30.9%	337,572	30.2%	337,716	29.6%
③平戸地域	30,242	39.9%	30,787	39.3%	31,293	38.5%	31,920	37.4%	32,311	36.5%
④松浦地域	22,272	35.9%	22,601	35.1%	23,019	34.2%	23,309	33.4%	23,717	32.9%
⑤県央地域	229,745	27.7%	230,264	27.1%	230,587	26.4%	230,835	25.6%	230,902	25.1%
⑥島原	130,227	36.1%	132,382	35.3%	134,114	34.5%	136,086	33.7%	137,765	32.8%
⑦五島	35,429	39.9%	36,020	39.1%	36,602	38.0%	37,327	37.0%	37,944	36.1%
⑧新上五島	18,443	40.8%	18,877	39.9%	19,277	38.8%	19,718	37.8%	20,111	36.6%
⑨壱岐	25,841	37.4%	26,268	36.9%	26,639	36.4%	27,103	35.5%	27,458	34.7%
⑩対馬	29,913	36.5%	30,345	35.8%	30,819	35.0%	31,457	34.0%	31,670	33.1%
計	1,339,438	32.4%	1,353,550	31.7%	1,366,514	30.9%	1,377,187	30.1%	1,385,533	29.2%



②回収率と内訳

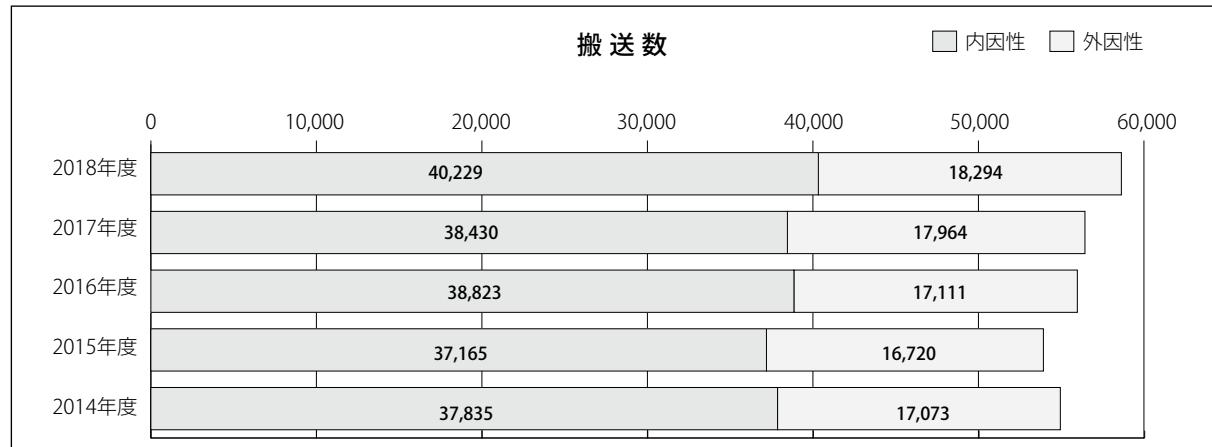
2018年4月1日から2019年3月31日までの長崎県内の救急搬送について集計を行った。年間の総搬送数は、2018年度61,584件であり、5年前より約4,000件増加した。このうち2018年度58,662件について各医療機関から検証票が回収され、記載不十分、不明を除いた2018年度58,523件において分析を行った。

長崎県救急搬送

	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度
総搬送数	61,584	61,504	60,776	58,439	57,506
総回収数	58,662	57,506	56,336	54,429	55,836
回収率	95.3%	93.5%	92.7%	93.1%	97.1%
記載不十分・不明	139	1,112	402	544	928
集計数	58,523	56,394	55,934	53,885	54,908
集計率	95.0%	91.7%	92.0%	92.2%	95.5%

2018年度の内因性疾患は40,229件(68.7%)、外因性疾患は18,294件(31.3%)であった。5年間の推移をみても内因性・外因性疾患の構成に大きな変化はなかった。

	2018年度		2017年度		2016年度		2015年度		2014年度	
	件数	構成比								
内因性	40,229	68.7%	38,430	68.1%	38,823	69.4%	37,165	69.0%	37,835	68.9%
外因性	18,294	31.3%	17,964	31.9%	17,111	30.6%	16,720	31.0%	17,073	31.1%
合計	58,523	100.0%	56,394	100.0%	55,934	100.0%	53,885	100.0%	54,908	100.0%



県内地域	2018年度									
	総件数	総件数	総件数	総件数	総件数	集計数	集計率	人口	65才以上	高齢化率
長崎地域	21,384	21,626	22,740	23,270	22,896	21,202	92.6%	488,049	155,109	31.8%
佐世保地域	13,622	14,173	14,578	14,666	14,666	14,221	97.0%	329,277	105,828	32.1%
平戸地域	1,516	1,488	1,540	1,672	1,563	1,572	100.6%	30,242	12,073	39.9%
松浦地域	933	951	935	879	969	913	94.2%	22,272	7,997	35.9%
県央地域	9,482	9,795	10,479	10,314	10,797	10,195	94.4%	229,745	63,640	27.7%
島原	5,126	4,852	4,968	5,132	4,887	4,801	98.2%	130,227	47,067	36.1%
五島	1,591	1,580	1,573	1,513	1,617	1,546	95.6%	35,429	14,124	39.9%
新上五島	732	810	753	799	861	861	100.0%	18,443	7,532	40.8%
壱岐	1,676	1,434	1,564	1,617	1,625	1,605	98.8%	25,841	9,671	37.4%
対馬	1,444	1,730	1,646	1,642	1,703	1,607	94.4%	29,913	10,924	36.5%
計	57,506	58,439	60,776	61,504	61,584	58,523	95.0%	1,339,438	433,965	32.4%

④ CPA 症例

2014年度から2018年度まで（5年間）のCPAおよび外来死亡について、疾患別に件数を示す。内因性疾患の前年比は脳疾患、循環器疾患、消化器疾患で増加がみられるが、呼吸器疾患、内因性その他では減少している。また、外因性疾患は外傷、外因性その他で減少している。

5年前との比較では内因性では大きな変化は見られないが、外因性では外傷、外因性その他の減少がみられ外因性全体の減少に繋がっている。

疾患群別搬送件数（CPA症例）

内因性	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
脳疾患	70	84	71	59	73
脳内出血	21	30	20	14	20
くも膜下出血	28	24	29	28	26
脳梗塞	10	13	7	6	8
脳疾患その他	11	17	15	11	19
循環器疾患	564	536	502	505	558
急性心筋梗塞	156	147	126	155	126
狭心症	6	1	1	3	2
急性大動脈解離・大動脈瘤破裂	96	75	97	78	108
急性心不全・慢性心不全憎悪					110
心疾患その他	306	313	278	269	212
呼吸器疾患	133	128	118	151	127
気管支喘息	2	2	0	7	2
肺炎	66	69	61	74	56
COPDの急性増悪	15	7	10	9	18
呼吸器その他	50	50	47	61	51
消化器疾患	63	62	48	50	65
消化管出血	25	15	17	18	22
穿孔性腹膜炎	2	6	6	5	7
消化器その他	36	41	25	27	36
その他	291	325	354	391	303
精神科疾患	1	0	0	2	1
婦人科疾患	6	3	0	0	
分類困難	16	7	7	3	4
その他内因性疾患	268	315	347	386	298
内因性計	1,121	1,135	1,093	1,156	1,126
構成比	78.9%	79.5%	81.0%	78.8%	81.0%

外因性	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
外傷	35	34	26	21	16
外傷性頭蓋内出血	24	18	15	10	9
心・大血管・肺損傷	9	12	8	9	4
腹部臓器損傷	2	4	3	2	3
骨折	5	9	9	16	20
骨盤骨折	3	1	2	4	5
大腿骨・頸部骨折	1	3	4	6	5
その他骨折	1	5	3	6	10
その他	260	249	221	274	228
重傷多発外傷	22	17	13	14	17
脊髄損傷	8	2	0	3	2
窒息	124	124	105	84	119
熱傷	3	1	4	1	
溺水	76	77	63	63	49
中毒	6	4	9	8	2
その他外傷	21	24	27	101	39
外因性計	300	292	256	311	264
構成比	21.1%	20.5%	19.0%	21.2%	19.0%
内・外因性計	1,421	1,427	1,349	1,467	1,390

すべての搬送における内因性、外因性比率

内因性	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
内因性合計	37,835	37,165	38,823	38,430	40,229
対内因性比	3.0%	3.1%	2.8%	3.0%	2.8%

外因性	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
外因性合計	17,073	16,720	17,111	17,964	18,294
対外因性比	1.8%	1.7%	1.5%	1.7%	1.4%

内・外因性	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
総計	54,908	53,885	55,934	56,394	58,523
対総計比	2.6%	2.6%	2.4%	2.6%	2.4%

⑤ 地域別転帰

2014 年度から 2018 年度まで（5 年間）の地域ごとの転帰を示す。

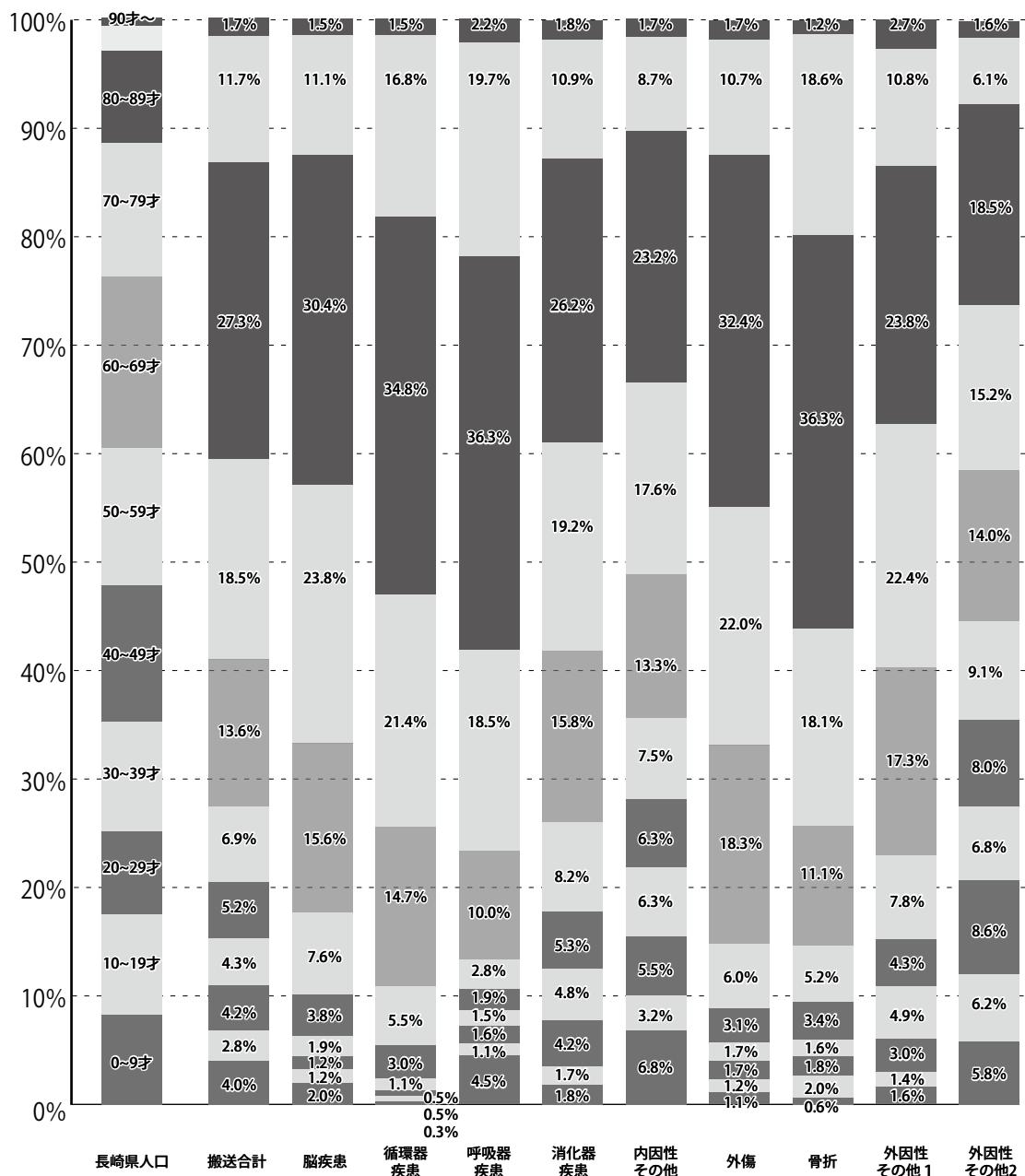
長崎県全体での千人当たりの搬送数は 43.7 件となり昨年度に比べ 2 件増加となった。地域別では、島原が 36.9 件と 40 件を下回るもそれ以外の地域では 40 件以上であり、壱岐では 62.1 件と最も多く、次いで対馬 53.7 件、平戸 52.0 件の順となり 3 地域で 50 件超えとなった。

県内地域	年度	集計数	搬送 7 日目の転帰							千人当たり 搬送数	
			外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡		
長 崎	2014 年度	20,451	7,459	8,428	2,903	283	528	315	407	128	40.4
	2015 年度	20,169	7,368	7,836	3,226	378	528	316	403	114	40.2
	2016 年度	20,764	7,901	7,969	3,130	434	465	331	405	129	41.6
	2017 年度	21,376	8,049	8,930	2,665	327	515	341	391	158	43.3
	2018 年度	21,202	7,897	7,693	3,516	511	631	289	483	182	43.4
佐 世 保	2014 年度	13,235	4,692	4,991	2,151	355	274	267	389	116	39.2
	2015 年度	13,263	4,767	4,971	2,196	352	233	258	374	112	39.3
	2016 年度	14,036	5,123	5,362	2,172	366	241	277	352	143	41.9
	2017 年度	13,913	5,175	5,558	1,837	336	227	289	368	123	41.9
	2018 年度	14,221	5,090	5,747	1,960	370	236	293	347	178	43.2
平 戸	2014 年度	1,498	366	556	325	124	32	24	41	30	46.4
	2015 年度	1,484	366	522	336	129	29	39	44	19	46.5
	2016 年度	1,527	435	540	329	108	29	22	38	26	48.8
	2017 年度	1,622	433	619	310	129	39	27	38	27	52.7
	2018 年度	1,572	450	592	276	136	39	27	36	16	52.0
松 浦	2014 年度	932	284	320	179	67	26	16	17	23	39.3
	2015 年度	948	306	331	156	74	26	24	20	11	40.7
	2016 年度	905	296	297	155	73	37	23	18	6	39.3
	2017 年度	889	267	339	145	58	32	21	10	17	39.3
	2018 年度	913	298	319	133	81	28	19	17	18	41.0
県 央	2014 年度	8,680	2,777	2,889	1,711	168	267	172	203	493	37.6
	2015 年度	8,086	2,689	2,648	1,582	145	203	154	206	459	35.0
	2016 年度	8,540	3,020	2,802	1,591	167	199	138	200	423	37.0
	2017 年度	9,139	3,034	3,377	1,736	192	225	166	220	189	39.7
	2018 年度	10,195	3,317	3,389	1,729	239	240	175	247	859	44.4
島 原	2014 年度	4,946	1,503	1,681	921	225	225	92	147	152	35.9
	2015 年度	4,659	1,409	1,603	827	214	220	103	147	136	34.2
	2016 年度	4,819	1,432	1,653	965	195	189	85	131	169	35.9
	2017 年度	4,399	961	1,816	904	209	147	95	145	122	33.2
	2018 年度	4,801	1,328	1,932	829	196	122	72	135	187	36.9
五 島	2014 年度	1,524	533	621	168	70	12	41	45	34	40.2
	2015 年度	1,506	561	568	199	74	9	36	48	11	40.3
	2016 年度	1,525	548	589	202	63	8	39	45	31	41.7
	2017 年度	1,329	429	536	208	69	8	29	44	6	36.9
	2018 年度	1,546	487	679	213	74	18	36	35	4	43.6
新 上 五 島	2014 年度	724	212	295	83	69	4	6	51	4	36.0
	2015 年度	803	267	234	152	70	4	2	66	8	40.7
	2016 年度	667	213	189	171	41	7	1	42	3	34.6
	2017 年度	792	265	216	183	57	3	4	59	5	42.0
	2018 年度	861	287	335	110	65	4	4	55	1	46.7
壱 岐	2014 年度	1,505	720	455	139	80	23	20	40	28	54.8
	2015 年度	1,291	632	372	109	74	10	22	42	30	47.6
	2016 年度	1,547	671	531	141	76	25	29	48	26	58.1
	2017 年度	1,466	649	444	172	87	34	27	39	14	55.8
	2018 年度	1,605	682	489	203	93	44	36	46	12	62.1
対 馬	2014 年度	1,413	514	440	280	54	18	39	48	20	44.6
	2015 年度	1,676	723	615	178	44	11	38	50	17	53.3
	2016 年度	1,604	668	653	128	35	21	11	52	36	52.0
	2017 年度	1,469	599	623	117	32	13	7	71	7	48.4
	2018 年度	1,607	666	605	196	30	18	8	73	11	53.7
計	2014 年度	54,908	19,060	20,676	8,860	1,495	1,409	992	1,388	1,028	39.6
	2015 年度	53,885	19,088	19,700	8,961	1,554	1,273	992	1,400	917	39.1
	2016 年度	55,934	20,307	20,585	8,984	1,558	1,221	956	1,331	992	40.9
	2017 年度	56,394	19,861	22,458	8,277	1,496	1,243	1,006	1,385	668	41.7
	2018 年度	58,523	20,502	21,780	9,165	1,795	1,380	959	1,474	1,468	43.7

⑥ 人口と疾患別の年齢構成

長崎県人口（長崎県平成 30 年 10 月 1 日現在の年齢別推計人口）の年齢構成と疾患群別年齢構成の比較を示す。

長崎県人口構成と疾患群別年齢構成



長崎県人口の 60 歳以上の割合は約 38.9% であり、疾患群別に 60 歳以上の割合をみると脳疾患は 80.9%、循環器疾患は 87.6%、呼吸器疾患は 84.5%、消化器疾患は 72.1%、外傷は 83.5%、骨折は 84.1% であった。救急搬送全体において約 7 割が 60 歳以上を占めている。

その他循環器疾患

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	1,365	1,225	1,313	1,285	719	286	174	150	22	20	39	24	4
佐世保	814	781	827	855	554	243	143	71	14	11	46	15	11
平戸	104	83	104	119	71	26	19	13	3	2	6	1	1
松浦	62	61	70	72	36	13	11	4	1	1	4	1	1
県央	513	503	489	546	371	134	91	58	15	7	27	10	29
島原	303	336	330	327	178	39	73	37	8	3	10	2	6
五島	120	101	124	93	80	26	30	14	1		7	1	1
新上五島	43	74	52	71	29	12	6	2	2		1	6	
壱岐	108	90	95	88	66	37	7	8	8		4	2	
対馬	114	115	103	102	77	28	18	14		4	3	10	
計	3,546	3,369	3,507	3,558	2,181	844	572	371	74	48	147	72	53

「4」消化器疾患

消化器疾患合計

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	2,305	2,307	2,499	2,332	2,538	740	891	608	89	91	10	79	30
佐世保	1,607	1,525	1,671	1,569	1,728	400	823	324	58	25	14	68	16
平戸	174	146	134	123	125	29	56	28	5	1	2	1	3
松浦	91	117	113	100	122	22	54	28	11	1	1	4	1
県央	832	865	976	958	1,098	258	427	252	41	21	9	46	44
島原	622	592	642	539	585	112	219	159	31	21	2	29	12
五島	156	163	167	154	172	46	76	32	6	1	3	7	1
新上五島	67	86	77	74	75	22	36	13				4	
壱岐	166	155	143	122	167	79	45	25	11	3	1	3	
対馬	137	154	138	123	119	44	54	14		1		4	2
計	6,157	6,110	6,560	6,094	6,729	1,752	2,681	1,483	252	165	42	245	109

消化管出血

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	303	317	307	280	338	31	147	115	16	15	2	6	6
佐世保	245	222	267	229	267	14	158	57	9	9	5	13	2
平戸	25	21	10	13	15	1	9	3			1		
松浦	13	20	14	19	25		10	11	2		1		1
県央	134	138	126	150	148	8	72	44	5	2	4	11	2
島原	89	80	92	86	70	1	39	17	5	5		2	1
五島	24	25	33	15	18	1	13	1			1	1	
新上五島	10	12	8	13	10		6	3			1		
壱岐	20	25	24	21	27	3	13	5	4			2	
対馬	22	30	15	18	19	1	11	5				2	
計	885	890	896	844	937	60	478	261	42	31	14	38	13

穿孔性腹膜炎

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	102	121	109	151	144	5	92	17	16	7	1	5	1
佐世保	82	88	94	109	89	1	66	3	10	1	2	6	
平戸	9	7	8	6	6		5				1		
松浦	5	8	3	6	6		3	1	2				
県央	41	29	33	52	67		39	12	9	1		5	1
島原	33	35	40	24	34		10	13	5		1	4	1
五島	8	6	7	6	5		4					1	
新上五島	2	2	3	2	1		1						
壱岐	4	5	5	2	4		3		1				
対馬	3	8	9	6	11		8	2				1	
計	289	309	311	364	367	6	231	48	43	9	5	22	3

その他消化器疾患

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	1,900	1,869	2,083	1,901	2,056	704	652	476	57	69	7	68	23
佐世保	1,280	1,215	1,310	1,231	1,372	385	599	264	39	15	7	49	14
平戸	140	118	116	104	104	28	42	25	4	1		1	3
松浦	73	89	96	75	91	22	41	16	7	1		4	
県央	657	698	817	756	883	250	316	196	27	18	5	30	41
島原	500	477	510	429	481	111	170	129	21	16	1	23	10
五島	124	132	127	133	149	45	59	31	6	1	2	5	
新上五島	55	72	66	59	64	22	29	10				3	
壱岐	142	125	114	99	136	76	29	20	6	3	1	1	
対馬	112	116	114	99	89	43	35	7		1		1	2
計	4,983	4,911	5,353	4,886	5,425	1,686	1,972	1,174	167	125	23	185	93

— 外因性疾患 —

「1」外傷（臓器損傷）

外傷合計

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度								
						外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	345	386	414	322	365	17	195	75	27	29	5	12	5
佐世保	238	228	205	186	233	8	154	34	18	1	1	11	6
平戸	32	49	27	24	36		16	4	11	1		4	
松浦	23	22	13	8	19		8	4	4	1	1	1	
県央	168	142	137	160	170	2	119	21	8	8		5	7
島原	71	80	72	85	78		50	8	8	8		2	2
五島	15	12	30	21	18		7	1	8		2		
新上五島	25	16	12	20	28		10	3	14			1	
壱岐	15	8	20	19	16	1	3	4	5	2		1	
対馬	20	32	20	20	36		24	3	6		1	2	
計	952	975	950	865	999	28	586	157	109	50	10	38	21

外傷性頭蓋内出血

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度								
						外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	305	342	343	286	320	16	175	65	20	28	3	10	3
佐世保	207	174	149	153	186	4	132	23	13	1	1	8	4
平戸	25	34	23	19	32		15	3	9	1		4	
松浦	19	15	11	6	10		4	2	2	1		1	
県央	140	119	108	134	148	2	108	17	4	7		5	5
島原	60	64	64	78	70		47	6	7	6		2	2
五島	13	7	23	14	15		6		7		2		
新上五島	24	12	12	14	24		7	2	14			1	
壱岐	12	5	14	14	13	1	3	3	3	2		1	
対馬	16	25	16	15	27		18	3	5			1	
計	821	797	763	733	845	23	515	124	84	46	6	32	15

心・大血管・肺損傷

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度								
						外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	21	34	48	23	28	1	10	9	2	1	2	1	2
佐世保	19	41	37	24	33	4	15	11	1			1	1
平戸	6	12	4	1									
松浦	1	6	1	1	8		4	2	1			1	
県央	17	15	15	11	10		5	2	2	1			
島原	8	12	6	4	4		2	2					
五島	1	4	6	5	1								
新上五島	1	2	0	5	3		2	1					
壱岐	1	2	2	4	2			1	1				
対馬	2	6	3	3	3		1		1			1	
計	77	134	122	81	92	5	39	29	8	2	4	2	3

腹部臓器損傷

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度								
						外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	19	10	23	13	17		10	1	5			1	
佐世保	12	13	19	9	14		7		4			2	1
平戸	1	3	0	4	4		1	1	2				
松浦	3	1	1	1	1				1				
県央	11	8	14	15	12		6	2	2				2
島原	3	4	2	3	4		1		1	2			
五島	1	1	1	2	2		1		1				
新上五島	0	2	0	1	1		1			1			
壱岐	2	1	4	1	1								
対馬	2	1	1	2	6		5					1	
計	54	44	65	51	62	0	32	4	17	2	0	4	3

溺水

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ		入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	26	23	24	19	20	2		3	4			9	2	
佐世保	26	30	23	22	22	1		1	4			16		
平戸	2	12	3	8	2			1				1		
松浦	2	4	6	2	2					1			1	
県央	24	12	8	9	9	1			1			7		
島原	4	7	5	12	3			1				1	1	
五島	4	4	3	3	1							1		
新上五島	2	1	2	2	5				1				4	
壱岐	7	3	5	6	4							4		
対馬	4	8	5	6	4								4	
計	101	104	84	89	72	4		6	10	1	0	39	12	0

中毒

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ		入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	487	534	517	394	469	262	46	146	7	7			1	
佐世保	195	223	232	232	218	101	20	79		10			2	6
平戸	20	29	49	35	38	17	4	15					1	1
松浦	21	23	21	18	18	15			3					
県央	177	155	189	159	161	66	8	65	1	2	2			17
島原	72	66	61	47	56	23	7	22						4
五島	29	27	35	16	35	22	5	7		1				
新上五島	5	19	12	7	15	4	4	7						1
壱岐	23	33	13	19	20	13			6					
対馬	25	26	30	26	25	8	2	15						
計	1,054	1,135	1,159	953	1,055	531	96	365	8	20	2	4		29

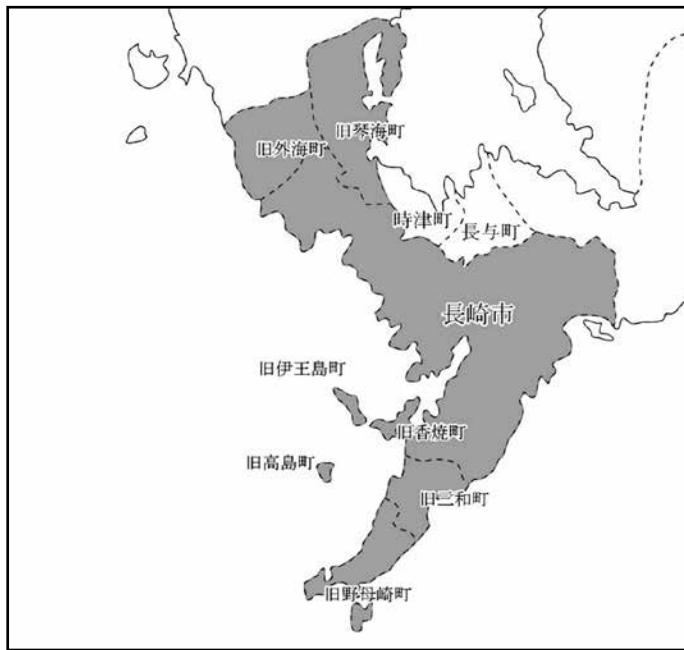
その他外因性疾患

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	外来のみ		入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
長崎	3,189	3,006	3,091	3,716	3,212	2,386	371	368	22	36	11	2	16	
佐世保	2,208	2,196	2,334	2,362	2,223	1,613	255	276	22	18	8	2	29	
平戸	232	226	249	230	279	162	54	47	6	7	1		2	
松浦	150	138	139	126	143	87	26	18	9	2	1			
県央	1,595	1,515	1,597	1,786	1,888	1,145	189	269	16	32	3	1	233	
島原	751	715	738	584	749	453	90	128	16	11	1	1	49	
五島	212	208	204	178	233	151	37	30	10	1	2	1	1	
新上五島	71	92	82	116	98	70	14	11	2				1	
壱岐	202	172	198	209	231	155	36	26	3	9			2	
対馬	177	249	206	193	242	182	29	27		2			2	
計	8,787	8,517	8,838	9,500	9,298	6,404	1,101	1,200	106	118	27	8	334	

【 3 】長崎市（地域）救急実態調査

① 地域背景

長崎地域の実態調査では、長崎市および隣接する2町（下表）における救急車で搬送された傷病者の搬送先の医療機関より提出された報告書をもとに解析を行った。

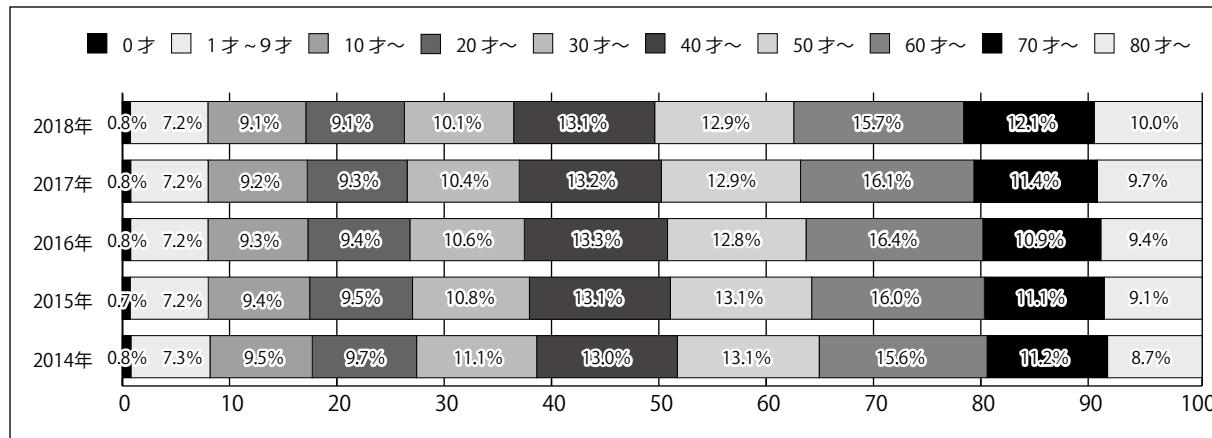


市町村別人口 高齢者比率

	2018年10月		2017年10月		2016年10月		2015年10月		2014年10月	
	人口	65才以上								
長崎市	416,419	32.8%	421,612	32.0%	426,578	31.1%	429,508	30.2%	433,514	28.5%
長与町	41,913	26.3%	42,323	25.4%	42,550	24.6%	42,548	23.6%	42,321	23.1%
時津町	29,717	25.4%	29,933	24.6%	29,855	23.9%	29,804	23.1%	30,104	21.9%
計	488,049	31.8%	493,868	31.0%	498,983	30.1%	501,860	29.2%	505,939	27.7%

2016年より50万人を下回り、高齢者比率は5年前と比較して4.1%上がった。特に長崎市の人口減少の影響は、高齢者比率に拍車をかけている。

年度別年齢構成



②総合分析

「1」回収率と内訳

今回、2018年4月1日から2019年3月31日までの1年間の集計を行ったが、2018年度の「総搬送数」は22,896件（前年比-374件）であった。返信票の回収率は0.5%アップして92.6%となり少し改善ができた。各医療機関から報告書が回収され記載不十分・不明分を除いた2018年度21,202件（集計率92.6%）について集計・分析を行った。

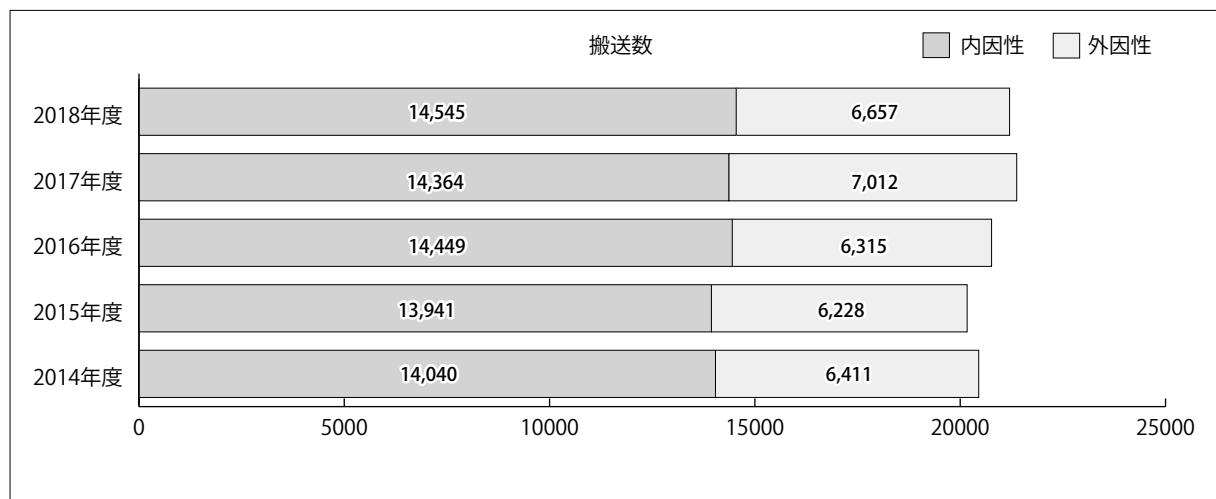
長崎地域救急搬送

	2018年度			2017年度			2016年度	2015年度	2014年度
		前年比	差異		前年比	差異			
総搬送数	22,896	98.4%	-374	23,270	102.3%	530	22,740	21,626	21,384
総回収数	21,212	99.0%	-210	21,422	101.9%	409	21,013	20,587	20,402
回収率	92.6%	100.6%	0.6%	92.1%	99.6%	-0.3%	92.4%	95.2%	95.4%
記載不十分・不明	10	21.7%	-36	46	18.5%	-203	249	418	-49
集計数	21,202	99.2%	-174	21,376	102.9%	612	20,764	20,169	20,451
集計率	92.6%	100.8%	0.7%	91.9%	100.6%	0.6%	91.3%	93.3%	95.6%

内因性・外因性搬送数

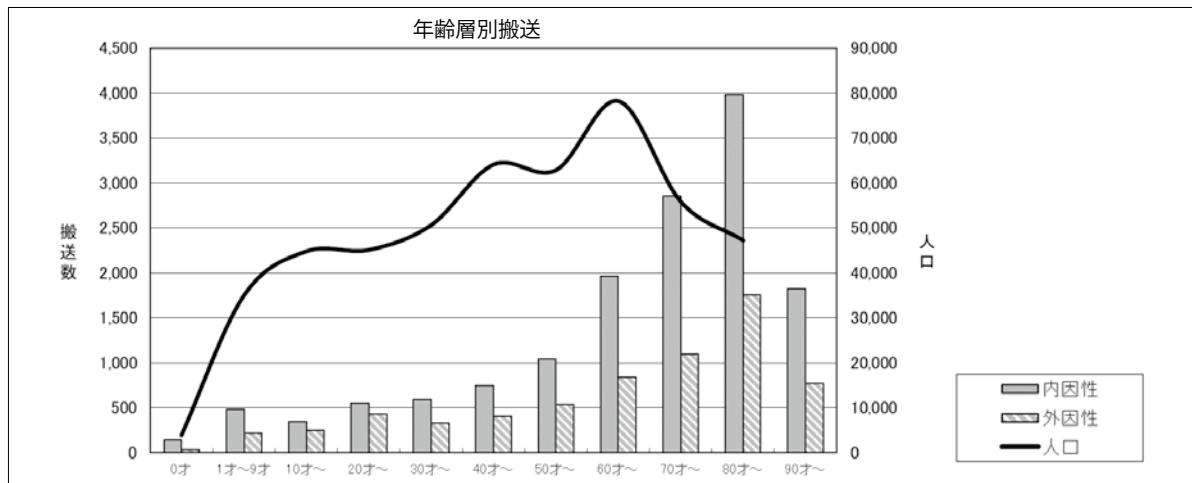
内因性疾患14,545件（68.6%）、外因性疾患6,657件（31.4%）とここ数年は内因性疾患が70%近く推移している。2018年度においては、内因性疾患が1.4%増加し、外因性疾患が1.4%減少となった。

	2018年度		2017年度		2016年度		2015年度		2014年度	
	件数	構成比								
内因性	14,545	68.6%	14,364	67.2%	14,449	69.6%	13,941	69.1%	14,040	68.7%
外因性	6,657	31.4%	7,012	32.8%	6,315	30.4%	6,228	30.9%	6,411	31.3%
合計	21,202	100.0%	21,376	100.0%	20,764	100.0%	20,169	100.0%	20,451	100.0%



「2」 搬送患者の年齢分布

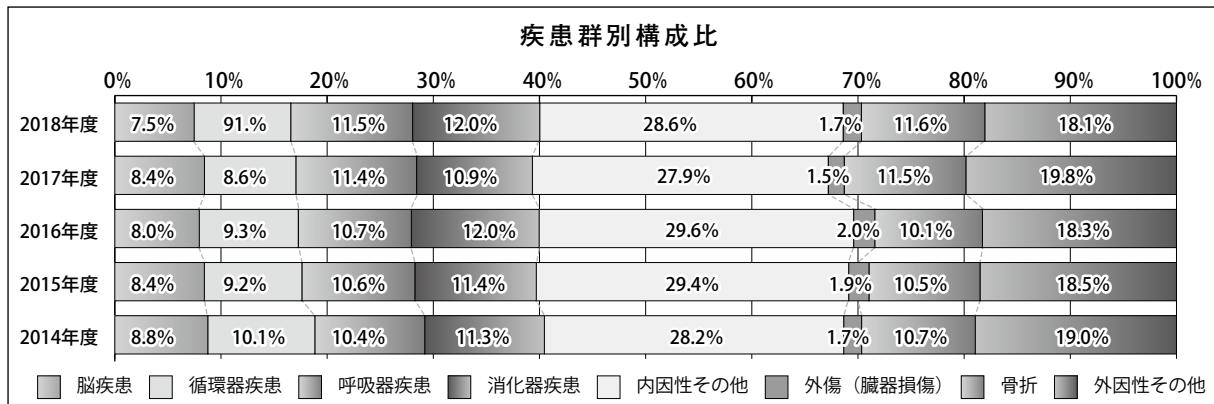
搬送患者の年齢分布を10才ごとの年齢層別にみると60代以降の年齢層で急激に増加しており、80代が最も多い結果となった。搬送比率では70才以上が57.9%と総搬送の半数以上を占めている。



「3」 疾患群別内訳

	2018年度		2017年度		2016年度		2015年度		2014年度	
	件数	構成比								
内因性計	14,545	68.6%	14,364	67.2%	14,449	69.6%	13,941	69.1%	14,040	68.7%
脳疾患	1,585	7.5%	1,805	8.4%	1,652	8.0%	1,701	8.4%	1,791	8.8%
循環器疾患	1,928	9.1%	1,840	8.6%	1,936	9.3%	1,853	9.2%	2,062	10.1%
呼吸器疾患	2,434	11.5%	2,431	11.4%	2,212	10.7%	2,146	10.6%	2,117	10.4%
消化器疾患	2,538	12.0%	2,332	10.9%	2,499	12.0%	2,307	11.4%	2,305	11.3%
その他	6,060	28.6%	5,956	27.9%	6,150	29.6%	5,934	29.4%	5,765	28.2%
外因性計	6,657	31.4%	7,012	32.8%	6,315	30.4%	6,228	30.9%	6,411	31.3%
外傷(臓器損傷)	365	1.7%	322	1.5%	414	2.0%	386	1.9%	345	1.7%
骨折	2,464	11.6%	2,450	11.5%	2,106	10.1%	2,109	10.5%	2,190	10.7%
その他	3,828	18.1%	4,240	19.8%	3,795	18.3%	3,733	18.5%	3,876	19.0%
総計	21,202	100.0%	21,376	100.0%	20,764	100.0%	20,169	100.0%	20,451	100.0%

2018年度の内因性疾患で搬送された人は14,545件、外因性疾患で搬送された人は6,657件であった。疾患群で最も多かったのは骨折(2,464件)で全体の約11.6%を占めており、次いで消化器(2,538件)、呼吸器(2,434件)、循環器(1,928件)、脳疾患(1,585件)の順であった。



「4」 転帰

搬送 7 日目の転帰では全体の 3.7% が死亡し、7 日間以上の入院（入院中）は 36.3% あり、全体の 60.0% 以上が入院を要していた。一方、外来のみで帰宅したのは 37.2% であった。

疾患群別の転帰では、内因性では呼吸器疾患の入院中の転帰が 6.4%、外因性では骨折の入院中の転帰が最も割合が高く 7.8% であった。

2017 年度との比較で疾患群別に見てみると、内因性では循環器疾患、消化器疾患は増加しており、脳疾患は減少、呼吸器疾患は横ばいであった。外因性では外傷、骨折が微増であった。搬送 7 日後の転帰では、外来のみ、入院中が減少し、退院、高次治療が増加の結果となった。

疾患群別搬送 7 日後の転帰

	2017 年度	2018 年度								
		外 来 のみ	入 院 中	退 院	高 次 転 院	そ の 他 転 院	外 来 死 亡	入 院 死 亡	不 明	
脳 疾 患	1,805 (8.4%)	1,585 (7.5%)	161 (0.8%)	983 (4.6%)	216 (1.0%)	70 (0.3%)	83 (0.4%)	12 (0.1%)	52 (0.2%)	8 (0.0%)
循 環 器 疾 患	1,840 (8.6%)	1,928 (9.1%)	378 (1.8%)	827 (3.9%)	349 (1.6%)	69 (0.3%)	57 (0.3%)	139 (0.7%)	98 (0.5%)	11 (0.1%)
呼 吸 器 疾 患	2,431 (11.4%)	2,434 (11.5%)	390 (1.8%)	1,351 (6.4%)	414 (2.0%)	35 (0.2%)	71 (0.3%)	24 (0.1%)	132 (0.6%)	17 (0.1%)
消 化 器 疾 患	2,332 (10.9%)	2,538 (12.0%)	740 (3.5%)	891 (4.2%)	608 (2.9%)	89 (0.4%)	91 (0.4%)	10 (0.0%)	79 (0.4%)	30 (0.1%)
そ の 他	5,956 (27.9%)	6,060 (28.6%)	3,179 (15.0%)	1,332 (6.3%)	1,173 (5.5%)	106 (0.5%)	93 (0.4%)	53 (0.2%)	93 (0.4%)	31 (0.1%)
内 因 性 計	14,364 (67.2%)	14,545 (68.6%)	4,848 (22.9%)	5,384 (25.4%)	2,760 (13.0%)	369 (1.7%)	395 (1.9%)	238 (1.1%)	454 (2.1%)	97 (0.5%)
外 傷 (臓器損傷)	322 (1.5%)	365 (1.7%)	17 (0.1%)	195 (0.9%)	75 (0.4%)	27 (0.1%)	29 (0.1%)	5 (0.0%)	12 (0.1%)	5 (0.0%)
骨 折	2,450 (11.5%)	2,464 (11.6%)	344 (1.6%)	1,657 (7.8%)	158 (0.7%)	79 (0.4%)	159 (0.7%)	2 (0.0%)	6 (0.0%)	59 (0.3%)
そ の 他	4,240 (19.8%)	3,828 (18.1%)	2,688 (12.7%)	457 (2.2%)	523 (2.5%)	36 (0.2%)	48 (0.2%)	44 (0.2%)	11 (0.1%)	21 (0.1%)
外 因 性 計	7,012 (32.8%)	6,657 (31.4%)	3,049 (14.4%)	2,309 (10.9%)	756 (3.6%)	142 (0.7%)	236 (1.1%)	51 (0.2%)	29 (0.1%)	85 (0.4%)
総 計	21,376 (100.0%)	21,202 (100.0%)	7,897 (37.2%)	7,693 (36.3%)	3,516 (16.6%)	511 (2.4%)	631 (3.0%)	289 (1.4%)	483 (2.3%)	182 (0.9%)

疾患群別搬送 7 日後の転帰（2017 年度比較）

前年度差異(件数)	合 計	外 来 のみ	入 院 中	退 院	高 次 転 院	そ の 他 転 院	外 来 死 亡	入 院 死 亡	不 明
内 因 性 計	181	30	- 924	758	130	75	- 11	101	22
外 因 性 計	- 355	- 182	- 313	93	54	41	- 41	- 9	2
総 計	- 174	- 152	- 1,237	851	184	116	- 52	92	24

③ 疾患群別詳細

疾患群別搬送数

		2017年度	2018年度								
			外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明	
脳疾患		1,805	1,585	161	983	216	70	83	12	52	8
1 脳 内 出 血		299	286		203	15	15	22	4	26	1
2 くも膜下出血		92	71	6	47	1	4	3	3	6	1
3 脳 梗 塞		692	712	19	551	57	25	40	2	16	2
9 脳 疾 患 そ の 他		722	516	136	182	143	26	18	3	4	4
循環器疾患		1,840	1,928	378	827	349	69	57	139	98	11
1 急 性 心 筋 梗 塞		306	310	9	152	54	14	12	46	20	3
2 狹 心 症		112	122	41	30	43	4	3	1		
3 急 性 大 動 脈 解 離・大 動 脈 痍 破 裂		137	135	4	59	8	16	5	26	15	2
4 急 性 心 不 全・慢 性 心 不 全 憎 惡			642	38	412	94	13	17	27	39	2
9 心 疾 患 そ の 他		1,285	719	286	174	150	22	20	39	24	4
呼吸器疾患		2,431	2,434	390	1,351	414	35	71	24	132	17
1 気 管 支 嘴 息		120	143	52	35	55	1				
2 肺 炎		1,489	1,487	94	1,023	205	14	51	6	82	12
3 COPD の急性増悪		119	111	11	67	17	2	2	2	9	1
9 呼 吸 器 そ の 他		703	693	233	226	137	18	18	16	41	4
消化器疾患		2,332	2,538	740	891	608	89	91	10	79	30
1 消 化 管 出 血		280	338	31	147	115	16	15	2	6	6
2 穿 孔 性 腹 膜 炎		151	144	5	92	17	16	7	1	5	1
9 消 化 器 そ の 他		1,901	2,056	704	652	476	57	69	7	68	23
そ の 他		5,956	6,060	3,179	1,332	1,173	106	93	53	93	31
1 精 神 科 疾 患		395	485	259	120	85	2	15		1	3
2 婦 人 科 疾 患		406	345	54	87	170	13	16		3	2
3 分 類 困 難		751	758	557	56	130	8	3		2	2
9 そ の 他 内 因 性 疾 患		4,404	4,472	2,309	1,069	788	83	59	53	87	24
内 因 性 計 (%)		14,364 (67.2%)	14,545 (68.6%)	4,848 (61.4%)	5,384 (70.0%)	2,760 (78.5%)	369 (72.2%)	395 (62.6%)	238 (82.4%)	454 (94.0%)	97 (53.3%)

		2017年度	2018年度								
			外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明	
外傷		322	365	17	195	75	27	29	5	12	5
1 外傷性頭蓋内出血		286	320	16	175	65	20	28	3	10	3
2 心・大血管・肺損傷		23	28	1	10	9	2	1	2	1	2
3 腹 部 臓 器 損 傷		13	17		10	1	5			1	
骨折		2,450	2,464	344	1,657	158	79	159	2	6	59
1 骨 盤 骨 折		67	144	8	105	9	2	16	2	1	1
2 大腿骨近位部頸部骨折		564	792	7	621	26	35	73		4	26
9 そ の 他 骨 折		1,819	1,528	329	931	123	42	70		1	32
そ の 他 1		74	92	16	27	5	7	4	24	5	4
1 重 傷 多 発 外 傷		10	16		3		5		6		2
2 脊 髍 損 傷		19	25	2	13	2	2	3	1		2
3 窒 息		45	51	14	11	3		1	17	5	
そ の 他 2		4,166	3,736	2,672	430	518	29	44	20	6	17
1 热 傷		37	35	22	10			1		1	1
2 溺 水		19	20	2	3	4			9	2	
3 中 毒		394	469	262	46	146	7	7		1	
9 そ の 他 外 傷		3,716	3,212	2,386	371	368	22	36	11	2	16
内 因 性 計 (%)		7,012 (32.8%)	6,657 (31.4%)	3,049 (38.6%)	2,309 (30.0%)	756 (21.5%)	142 (27.8%)	236 (37.4%)	51 (37.4%)	29 (17.6%)	85 (6.0%)

総 数 (%)	21,376 (100.0%)	21,202 (100.0%)	7,897 (100.0%)	7,693 (100.0%)	3,516 (100.0%)	511 (100.0%)	631 (100.0%)	289 (100.0%)	483 (100.0%)	182 (100.0%)
---------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

④ CPA 症例

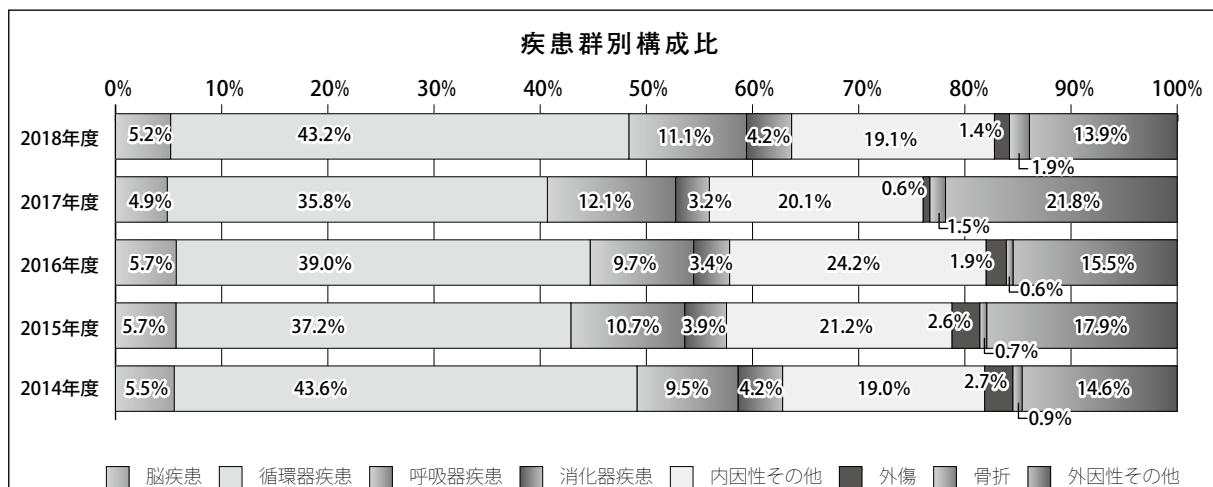
2014～2018 年度の 5 年間における CPA もしくは外来死亡について、疾患別に件数を示す。この 5 年間では外因性疾患の構成比 17.2% と最も低い結果となった。

疾患群別搬送件数 (CPA 症例)

内因性	2018 年度	2017 年度	2016 年度	2015 年度	2014 年度
脳疾患	22	23	27	26	25
脳内出血	7	4	8	10	10
くも膜下出血	4	14	10	1	11
脳梗塞	2	0	4	5	1
脳疾患その他	9	5	5	10	3
循環器疾患	183	169	184	170	197
急性心筋梗塞	58	55	40	39	49
狭心症	1	0	1	1	2
急性大動脈解離・大動脈瘤破裂	33	24	36	22	34
急性心不全・慢性心不全・慢心不全	33				
心疾患その他	58	90	107	108	112
呼吸器疾患	47	57	46	49	43
気管支喘息		3	0	0	0
肺炎	18	27	23	29	25
COPDの急性増悪	6	4	6	1	3
呼吸器その他	23	23	17	19	15
消化器疾患	18	15	16	18	19
消化管出血	4	6	7	5	9
穿孔性腹膜炎	1	1	2	2	1
消化器その他	13	8	7	11	9
その他	81	95	114	97	86
精神科疾患	1	2	0	0	1
婦人科疾患		0	0	1	3
分類困難	2	1	0	1	10
その他内因性疾患	78	92	114	95	72
内因性計	351	359	387	360	370
構成比	82.8%	76.1%	82.0%	78.8%	81.9%

外因性	2018 年度	2017 年度	2016 年度	2015 年度	2014 年度
外傷	6	3	9	12	12
外傷性頭蓋内出血	4	2	4	4	7
心・大血管・肺損傷	2	1	4	7	3
腹部臓器損傷			1	1	2
骨折	8	7	3	3	4
骨盤骨折	3	2	0	0	3
大腿骨近位部頸頭部骨折	2	2	2	1	0
その他骨折	3	3	1	2	1
その他	59	103	73	82	66
重傷多発外傷	7	4	4	8	5
脊髄損傷	1	1	0	0	2
窒息	25	24	35	44	31
熱傷		1	2	0	1
溺水	11	14	21	19	19
中毒		4	4	1	0
その他外傷	15	55	7	10	8
外因性計	73	113	85	97	82
構成比	17.2%	23.9%	18.0%	21.2%	18.1%
総計	424	472	472	457	452

疾患群別構成比 (CPA 症例)



⑤高齢者について

転帰別における高齢者（70歳以上）比率

2018年度における70才以上の高齢者の搬送は12,301件（全搬送の58.0%）であった。

入院を要した症例では、70才未満では半数以下（45.1%）に対して、70才以上では約7割（71.7%）が入院を要しており、高齢者は入院に至る割合が高く、転帰に明らかな差がみられる。

70才以上		外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
2018年度	件 数	12,301	3,168	5,894	1,817	282	445	215	378
	構成比	(58.0%)	(25.8%)	(47.9%)	(14.8%)	(2.3%)	(3.6%)	(1.7%)	(3.1%)
2017年度	件 数	12,146	3,157	6,523	1,261	191	343	252	316
	構成比	(56.8%)	(26.0%)	(53.7%)	(10.4%)	(1.6%)	(2.8%)	(2.1%)	(2.6%)
2016年度	件 数	11,492	2,978	5,754	1,547	264	323	233	319
	構成比	(55.3%)	(25.9%)	(50.1%)	(13.5%)	(2.3%)	(2.8%)	(2.0%)	(2.8%)
2015年度	件 数	10,906	2,559	5,637	1,550	216	339	234	305
	構成比	(54.1%)	(23.5%)	(51.7%)	(14.2%)	(2.0%)	(3.1%)	(2.1%)	(2.8%)
2014年度	件 数	11,054	2,570	6,017	1,376	147	330	211	326
		(54.1%)	(23.2%)	(54.4%)	(12.4%)	(1.3%)	(3.0%)	(1.9%)	(2.9%)
70才未満		外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
2018年度	件 数	8,901	4,729	1,799	1,699	229	186	74	105
	構成比	(42.0%)	(53.1%)	(20.2%)	(19.1%)	(2.6%)	(2.1%)	(0.8%)	(1.2%)
2017年度	件 数	9,230	4,892	2,407	1,404	136	172	89	75
	構成比	(43.2%)	(53.0%)	(26.1%)	(15.2%)	(1.5%)	(1.9%)	(1.0%)	(0.8%)
2016年度	件 数	9,272	4,923	2,215	1,583	170	142	98	86
	構成比	(44.7%)	(53.1%)	(23.9%)	(17.1%)	(1.8%)	(1.5%)	(1.1%)	(0.9%)
2015年度	件 数	9,263	4,809	2,199	1,676	162	189	82	98
	構成比	(45.9%)	(51.9%)	(23.7%)	(18.1%)	(1.7%)	(2.0%)	(0.9%)	(1.1%)
2014年度	件 数	9,397	4,889	2,411	1,527	136	198	104	81
		(45.9%)	(52.0%)	(25.7%)	(16.2%)	(1.4%)	(2.1%)	(1.1%)	(0.9%)
合 計		外来のみ	入院中	退院	高次転院	その他転院	外来死亡	入院死亡	不明
2018年度	件 数	21,202	7,897	7,693	3,516	511	631	289	483
	構成比	(100.0%)	(37.2%)	(36.3%)	(16.6%)	(2.4%)	(3.0%)	(1.4%)	(2.3%)
2017年度	件 数	21,376	8,049	8,930	2,665	327	515	341	391
	構成比	(100.0%)	(37.7%)	(41.8%)	(12.5%)	(1.5%)	(2.4%)	(1.6%)	(1.8%)
2016年度	件 数	20,764	7,901	7,969	3,130	434	465	331	405
	構成比	(100.0%)	(38.1%)	(38.4%)	(15.1%)	(2.1%)	(2.2%)	(1.6%)	(2.0%)
2015年度	件 数	20,169	7,368	7,836	3,226	378	528	316	403
	構成比	(100.0%)	(36.5%)	(38.9%)	(16.0%)	(1.9%)	(2.6%)	(1.6%)	(2.0%)
2014年度	件 数	20,451	7,459	8,428	2,903	283	528	315	407
		(100.0%)	(36.5%)	(41.2%)	(14.2%)	(1.4%)	(2.6%)	(1.5%)	(2.0%)

疾患別における高齢者（70歳以上）比率

疾患群別で70才以上の高齢者で比率が高いものは内因性では呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患の順に高く、外因性では骨折となっている。70才以上の内因性の比率は70.6%に対し、70才未満では65.9%と高齢者の内因性比率が高い傾向であった。

70才以上		内因性					外因性		
		脳疾患	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	その他	外傷	骨折	その他
2018年度	件数	12,301	1,015	1,425	1,820	1,406	3,015	237	1,807
	構成比	(58.0%)	(8.3%)	(11.6%)	(14.8%)	(11.4%)	(24.5%)	(1.9%)	(14.7%)
2017年度	件数	12,146	1,147	1,339	1,805	1,259	2,845	221	1,787
	構成比	(56.8%)	(9.4%)	(11.0%)	(14.9%)	(10.4%)	(23.4%)	(1.8%)	(14.7%)
2016年度	件数	11,492	1,055	1,354	1,681	1,365	2,850	262	1,483
	構成比	(55.3%)	(9.2%)	(11.8%)	(14.6%)	(11.9%)	(24.8%)	(2.3%)	(12.9%)
2015年度	件数	10,906	1,107	1,331	1,569	1,217	2,668	266	1,492
	構成比	(54.1%)	(10.2%)	(12.2%)	(14.4%)	(11.2%)	(24.5%)	(2.4%)	(13.7%)
2014年度	件数	11,054	1,054	1,442	1,625	1,235	2,659	201	1,513
	構成比	(54.1%)	(9.5%)	(13.0%)	(14.7%)	(11.2%)	(24.1%)	(1.8%)	(13.7%)
70才未満		内因性					外因性		
		脳疾患	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	その他	外傷	骨折	その他
2018年度	件数	8,901	570	503	614	1,132	3,045	128	657
	構成比	(42.0%)	(6.4%)	(5.7%)	(6.9%)	(12.7%)	(34.2%)	(1.4%)	(7.4%)
2017年度	件数	9,230	658	501	626	1,073	3,111	101	663
	構成比	(43.2%)	(7.1%)	(5.4%)	(6.8%)	(11.6%)	(33.7%)	(1.1%)	(7.2%)
2016年度	件数	9,272	597	582	531	1,134	3,300	152	623
	構成比	(44.7%)	(6.4%)	(6.3%)	(5.7%)	(12.2%)	(35.6%)	(1.6%)	(6.7%)
2015年度	件数	9,263	594	522	577	1,090	3,266	120	617
	構成比	(45.9%)	(6.4%)	(5.6%)	(6.2%)	(11.8%)	(35.3%)	(1.3%)	(6.7%)
2014年度	件数	9,397	737	620	492	1,070	3,106	144	677
	構成比	(45.9%)	(7.8%)	(6.6%)	(5.2%)	(11.4%)	(33.1%)	(1.5%)	(7.2%)
合計		内因性					外因性		
		脳疾患	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	その他	外傷	骨折	その他
2018年度	件数	21,202	1,585	1,928	2,434	2,538	6,060	365	2,464
	構成比	(100.0%)	(7.5%)	(9.1%)	(11.5%)	(12.0%)	(28.6%)	(1.7%)	(11.6%)
2017年度	件数	21,376	1,805	1,840	2,431	2,332	5,956	322	2,450
	構成比	(100.0%)	(8.4%)	(8.6%)	(11.4%)	(10.9%)	(27.9%)	(1.5%)	(11.5%)
2016年度	件数	20,764	1,652	1,936	2,212	2,499	6,150	414	2,106
	構成比	(100.0%)	(8.0%)	(9.3%)	(10.7%)	(12.0%)	(29.6%)	(2.0%)	(10.1%)
2015年度	件数	20,169	1,701	1,853	2,146	2,307	5,934	386	2,109
	構成比	(100.0%)	(8.4%)	(9.2%)	(10.6%)	(11.4%)	(29.4%)	(1.9%)	(10.5%)
2014年度	件数	20,451	1,791	2,062	2,117	2,305	5,765	345	2,190
	構成比	(100.0%)	(8.8%)	(10.1%)	(10.4%)	(11.3%)	(28.2%)	(1.7%)	(10.7%)

⑥ 救急搬送発生場所について

長崎地域では搬送発生場所を8種に分け分類している。これらを4分類に集約して搬送数、年齢階層、疾患群の分析を2年分のデータ（2017年度～2018年度）を用いて行った。

発生場所分類

発生場所	分析用発生場所
住宅	住宅
医院	医療機関
病院	
グループホーム	
老人ホーム（その他）	
老人ホーム（特別養護）	
老人保健施設	
その他の場所	その他の場所

男女別構成

発生場所	2018年度						2017年度					
	搬送数			全体構成比	男女構成比		搬送数			全体構成比	男女構成比	
	合計	男	女		男	女	合計	男	女		男	女
住宅	11,598	5,458	6,140	54.7%	47.1%	52.9%	11,574	5,101	6,473	54.1%	44.1%	55.9%
医療機関	3,065	1,491	1,574	14.5%	48.6%	51.4%	3,232	1,475	1,757	15.1%	45.6%	54.4%
介護施設	1,838	574	1,264	8.7%	31.2%	68.8%	1,705	490	1,215	8.0%	28.7%	71.3%
その他の場所	4,701	2,751	1,950	22.2%	58.5%	41.5%	4,865	2,756	2,109	22.8%	56.6%	43.4%
合計	21,202	10,274	10,928	100.0%	48.5%	51.5%	21,376	9,822	11,554	100.0%	45.9%	54.1%

年齢階層別構成

2018度

発生場所	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	合計
住宅	558	183	340	368	524	833	1,604	2,456	3,418	1,314	11,598
医療機関	153	45	106	172	131	191	378	599	906	384	3,065
介護施設			2	3	7	7	52	207	790	770	1,838
その他の場所	169	366	528	377	482	548	764	701	643	123	4,701
合計	880	594	976	920	1,144	1,579	2,798	3,963	5,757	2,591	21,202

2017年度

発生場所	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	合計
住宅	537	172	361	418	541	800	1,695	2,368	3,389	1,293	11,574
医療機関	160	42	136	178	146	204	428	580	968	390	3,232
介護施設	44	1	0	4	6	8	52	152	787	651	1,705
その他の場所	145	386	545	400	468	576	777	743	693	132	4,865
合計	886	601	1,042	1,000	1,161	1,588	2,952	3,843	5,837	2,466	21,376

住宅、医療機関では80歳、70歳、60歳代の発生件数が高く、介護施設では80歳、90歳代とひと回り年齢層が高い。その他の場所では60歳、70歳、80歳と高齢者の発生件数も高いが、若年層においても高い。

疾患分類別構成

2018年度

疾患群	合計	搬送数				構成比			
		住宅	医療機関	介護施設	その他の場所	住宅	医療機関	介護施設	その他の場所
内因性 計	14,545	8,570	2,504	1,491	1,980	58.9%	17.2%	10.3%	13.6%
脳疾患	1,585	859	349	169	208	54.2%	22.0%	10.7%	13.1%
循環器疾患	1,928	1,044	461	228	195	54.1%	23.9%	11.8%	10.1%
呼吸器疾患	2,434	1,379	417	504	134	56.7%	17.1%	20.7%	5.5%
消化器疾患	2,538	1,580	551	166	241	62.3%	21.7%	6.5%	9.5%
その他	6,060	3,708	726	424	1,202	61.2%	12.0%	7.0%	19.8%
外因性 計	6,657	3,028	561	347	2,721	45.5%	8.4%	5.2%	40.9%
外傷(臓器損傷)	365	106	115	19	125	29.0%	31.5%	5.2%	34.2%
骨折	2,464	1,319	315	198	632	53.5%	12.8%	8.0%	25.6%
その他	3,828	1,603	131	130	1,964	41.9%	3.4%	3.4%	51.3%
合 計	21,202	11,598	3,065	1,838	4,701	54.7%	14.5%	8.7%	22.2%

2017年度

疾患群	合計	搬送数				構成比			
		住宅	医療機関	介護施設	その他の場所	住宅	医療機関	介護施設	その他の場所
内因性 計	14,364	8,434	2,591	1,379	1,960	58.7%	18.0%	9.6%	13.6%
脳疾患	1,805	966	367	203	269	53.5%	20.3%	11.2%	14.9%
循環器疾患	1,840	938	501	188	213	51.0%	27.2%	10.2%	11.6%
呼吸器疾患	2,431	1,371	428	503	129	56.4%	17.6%	20.7%	5.3%
消化器疾患	2,332	1,484	502	142	204	63.6%	21.5%	6.1%	8.7%
その他	5,956	3,675	793	343	1,145	61.7%	13.3%	5.8%	19.2%
外因性 計	7,012	3,140	641	326	2,905	44.8%	9.1%	4.6%	41.4%
外傷(臓器損傷)	322	101	96	16	109	31.4%	29.8%	5.0%	33.9%
骨折	2,450	1,258	337	177	678	51.3%	13.8%	7.2%	27.7%
その他	4,240	1,781	208	133	2,118	42.0%	4.9%	3.1%	50.0%
合 計	21,376	11,574	3,232	1,705	4,865	54.1%	15.1%	8.0%	22.8%

2017年度、2018年度ともに内因性疾患の搬送場所は住宅からの搬送が半数以上を占めている。外因性疾患の外傷（臓器損傷）はその他の場所、骨折は住宅、外因性その他はその他の場所が大半を占めており、発生場所では内因性と外因性との相違があった。

【4】長崎医療圏 病院群輪番制病院、非輪番制病院における搬送調査

社会医療法人春回会 井上病院
高橋 優二

はじめに

前回に引き続き、長崎医療圏における搬送状況の調査を行った。今回も前回(2017年度)同様、輪番制病院に3次病院を組み込んで解析を行った。

① 搬送数について

I. 内因性疾患

概ね前回の搬送割合と大差ないが、くも膜下出血の輪番制病院への搬送割合が82.6%→95.8%、穿孔性腹膜炎の輪番制病院への搬送割合が81.5%→90.3%といずれも90%を上回った。尚、前回同様、脳疾患や心疾患等、緊急性が高いと思われる疾患の非輪番制病院への搬送割合も20%台であり、地域全体で重症患者にも対応している事が示唆された。尚、今回より心疾患の項目に急性心不全・慢性心不全増悪が追加された。

II. 外因性疾患

外因性疾患では、腹部臓器損傷の輪番制病院への搬送割合が69.2%→94.1%、熱傷の輪番制病院への搬送割合が89.2%→97.1%と増加し、重傷多発外傷の輪番制病院(3次病院含む)への搬送割合が90.0%→62.5%に低下していた。

疾患群別搬送数（輪番・非輪番）

内因性	搬送数				死亡症例数					
	搬送数		搬送割合		搬送数		搬送割合			
	輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院	輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院	輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院	輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院		
脳疾患	1,585	1,258	327	79.4%	20.6%	64	56	8	87.5%	12.5%
1 脳内出血	286	241	45	84.3%	15.7%	30	26	4	86.7%	13.3%
2 くも膜下出血	71	68	3	95.8%	4.2%	9	9		100.0%	
3 脳梗塞	712	570	142	80.1%	19.9%	18	15	3	83.3%	16.7%
9 脳疾患その他	516	379	137	73.4%	26.6%	7	6	1	85.7%	14.3%
心疾患	1,928	1,406	522	72.9%	27.1%	237	157	80	66.2%	33.8%
1 急性心筋梗塞	310	221	89	71.3%	28.7%	66	47	19	71.2%	28.8%
2 狹心症	122	98	24	80.3%	19.7%	1		1		100.0%
3 急性大動脈解離・大動脈瘤破裂	135	107	28	79.3%	20.7%	41	34	7	82.9%	17.1%
4 急性心不全	642	461	181	71.8%	28.2%	66	41	25	62.1%	37.9%
9 心疾患その他	719	519	200	72.2%	27.8%	63	35	28	55.6%	44.4%
呼吸器疾患	2,434	1,767	667	72.6%	27.4%	156	101	55	64.7%	35.3%
1 気管支喘息	143	124	19	86.7%	13.3%					
2 肺炎	1,487	1,046	441	70.3%	29.7%	88	56	32	63.6%	36.4%
3 COPDの急性増悪	111	80	31	72.1%	27.9%	11	10	1	90.9%	9.1%
9 呼吸器その他	693	517	176	74.6%	25.4%	57	35	22	61.4%	38.6%
消化器疾患	2,538	2,050	488	80.8%	19.2%	89	60	29	67.4%	32.6%
1 消化管出血	338	278	60	82.2%	17.8%	8	3	5	37.5%	62.5%
2 穿孔性腹膜炎	144	130	14	90.3%	9.7%	6	6		100.0%	
9 消化器その他	2,056	1,642	414	79.9%	20.1%	75	51	24	68.0%	32.0%
その他	6,060	4,497	1,563	74.2%	25.8%	146	112	34	76.7%	23.3%
1 精神科疾患	485	283	202	58.4%	41.6%	1		1		100.0%
2 婦人科疾患	345	300	45	87.0%	13.0%	3	2	1	66.7%	33.3%
3 分類困難	758	439	319	57.9%	42.1%	2		2		100.0%
9 その他内因性疾患	4,472	3,475	997	77.7%	22.3%	140	110	30	78.6%	21.4%
内因性計	14,545	10,978	3,567	75.5%	24.5%	692	486	206	70.2%	29.8%
	(68.6%)	(51.8%)	(16.8%)			(89.6%)	(63.0%)	(26.7%)		

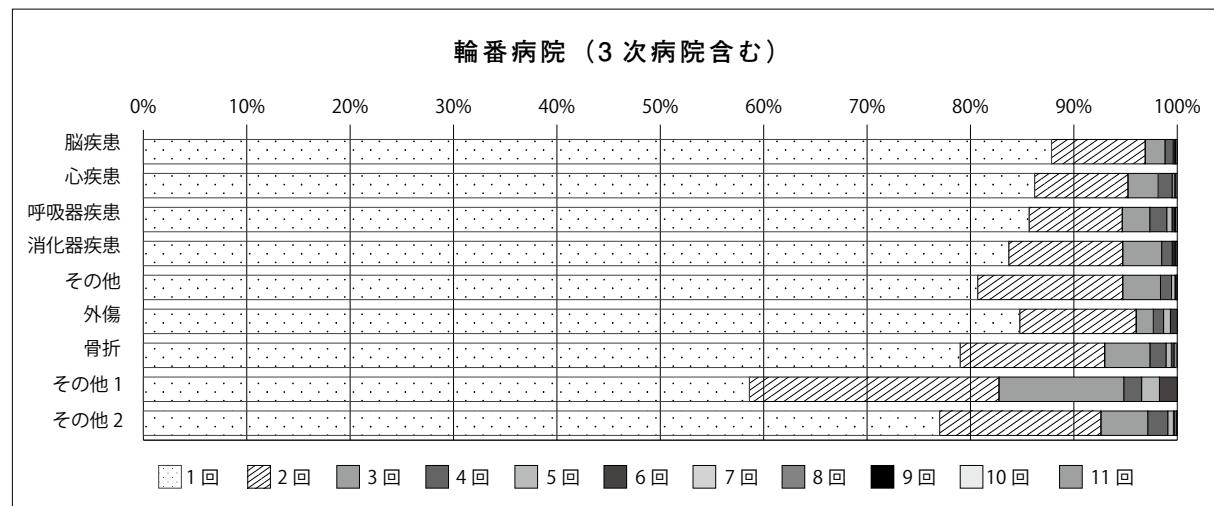
外因性	搬送数				死亡症例数					
	搬送数		搬送割合		搬送数	搬送割合		搬送割合		
	輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院	輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院		輪番病院 (3次病院含む)	非輪番病院			
外傷	365	302	63	82.7%	17.3%	17	16	1	94.1%	5.9%
1 外傷性頭蓋内出血	320	263	57	82.2%	17.8%	13	12	1	92.3%	7.7%
2 心・大血管・肺損傷	28	23	5	82.1%	17.9%	3	3		100.0%	
3 腹部臓器損傷	17	16	1	94.1%	5.9%	1	1		100.0%	
骨折	2,464	1,925	539	78.1%	21.9%	8	7	1	87.5%	12.5%
1 骨盤骨折	144	109	35	75.7%	24.3%	3	3		100.0%	
2 大腿骨近位部頸部骨折	792	649	143	81.9%	18.1%	4	3	1	75.0%	25.0%
9 その他骨折	1,528	1,167	361	76.4%	23.6%	1	1		100.0%	
その他	92	58	34	63.0%	37.0%	29	20	9	69.0%	31.0%
1 重傷多発外傷	16	10	6	62.5%	37.5%	6	5	1	83.3%	16.7%
2 脊髄損傷	25	15	10	60.0%	40.0%	1		1		100.0%
3 窒息	51	33	18	64.7%	35.3%	22	15	7	68.2%	31.8%
その他2	3,736	2,941	795	78.7%	21.3%	26	21	5	80.8%	19.2%
1 熱傷	35	34	1	97.1%	2.9%	1	1		100.0%	
2 潜水	20	16	4	80.0%	20.0%	11	8	3	72.7%	27.3%
3 中毒	469	395	74	84.2%	15.8%	1		1		100.0%
9 その他外傷	3,212	2,496	716	77.7%	22.3%	13	12	1	92.3%	7.7%
外因性計	6,657	5,226	1,431	78.5%	21.5%	80	64	16	80.0%	20.0%
総 数	21,202	16,204	4,998	76.4%	23.6%	772	550	222	71.2%	28.8%
	(100.0%)	(76.4%)	(23.6%)			(100.0%)	(71.2%)	(28.8%)		

②問い合わせ回数・搬送時間について

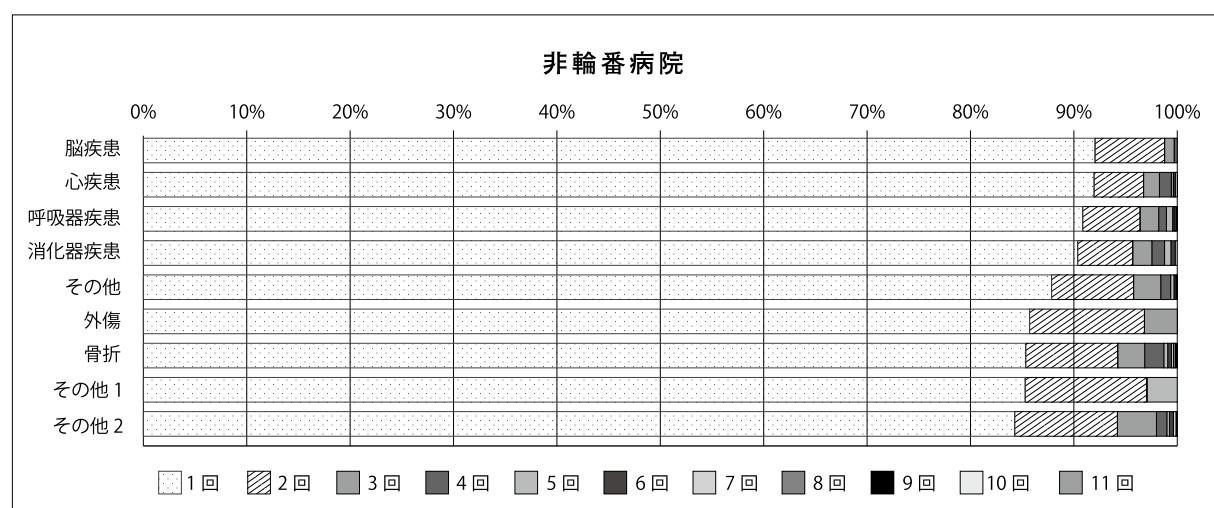
内因性疾患・外因性疾患ともに、前回同様、問い合わせ回数が1回の割合は輪番制病院より非輪番制病院の方が高かった。

搬送時間については、前回同様、輪番制病院と非輪番制病院で大きな差は認めなかった。

疾患群別問合せ回数（輪番病院）



疾患群別問合せ回数（非輪番病院）



❷-1 疾患群別問合せ回数（輪番病院）※3次病院含む

	問合せ回数											合計
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	
脳疾患	1,105	114	24	10	0	2	1	2	0	0	0	1,258
1 脳 内 出 血	214	17	6	3				1				241
2 く も 膜 下 出 血	56	10	1			1						68
3 脳 梗 塞	498	51	15	5				1				570
9 脳 疾 患 そ の 他	337	36	2	2		1	1					379
心疾患	1,212	127	41	19	3	2	2	0	0	0	0	1,406
1 急 性 心 筋 梗 塞	197	14	9		1							221
2 狹 心 症	87	9	1	1								98
3 急 性 大動脈解離・大動脈瘤破裂	90	9	4	2	1	1						107
4 急 性 心 不 全・慢性心不全増悪	396	41	12	11			1					461
9 心 疾 患 そ の 他	442	54	15	5	1	1	1					519
呼吸器疾患	1,514	159	47	29	9	4	2	3	0	0	0	1,767
1 気 管 支 喘 息	107	10	4	2			1					124
2 肺 炎	905	87	28	16	6	2		2				1,046
3 COPDの急性増悪	70	9	1									80
9 呼 吸 器 そ の 他	432	53	14	11	3	2	1	1				517
消化器疾患	1,716	226	77	21	3	3	3	0	0	1	0	2,050
1 消 化 管 出 血	215	38	16	6	1		2					278
2 穿 孔 性 腹 膜 炎	122	4	3			1						130
9 消 化 器 そ の 他	1,379	184	58	15	2	2	1			1		1,642
その他の疾患	3,629	631	164	48	15	5	2	1	0	1	1	4,497
1 精 神 科 疾 患	233	35	9	4		2						283
2 婦 人 科 疾 患	283	15	2									300
3 分 類 困 難	321	80	27	7	3						1	439
9 そ の 他 内 因 性 疾 患	2,792	501	126	37	12	3	2	1		1		3,475
内因性計	9,176	1,257	353	127	30	16	10	6	0	2	1	10,978
	(83.6%)	(11.5%)	(3.2%)	(1.2%)	(0.3%)	(0.1%)	(0.1%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
外傷	256	34	5	3	2	2	0	0	0	0	0	302
1 外傷性頭蓋内出血	228	27	2	3	1	2						263
2 心・大血管・肺損傷	15	6	1		1							23
3 腹 部 臓 器 損 傷	13	1	2									16
骨折	1,521	269	84	30	10	5	4	0	1	1	0	1,925
1 骨 盤 骨 折	91	10	4	2	1	1						109
2 大腿骨近位部頸頭部骨折	535	83	22	7		1	1					649
9 そ の 他 骨 折	895	176	58	21	9	3	3		1	1		1,167
その他1	34	14	7	1	1	1	0	0	0	0	0	58
1 重 傷 多 発 外 傷	7	2	1									10
2 脊 髄 損 傷	9	4	2									15
3 窒 息	18	8	4	1	1	1						33
そ の 他 2	2,265	459	133	57	16	4	5	1	0	1	0	2,941
1 熱 傷	25	5	3	1								34
2 溺 水	10	5		1								16
3 中 毒	277	69	25	17	3	1	2			1		395
9 そ の 他 外 傷	1,953	380	105	38	13	3	3	1				2,496
外因性計	4,076	776	229	91	29	12	9	1	1	2	0	5,226
	(78.0%)	(14.8%)	(4.4%)	(1.7%)	(0.6%)	(0.2%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
総 数	13,252	2,033	582	218	59	28	19	7	1	4	1	16,204
	(81.8%)	(12.5%)	(3.6%)	(1.3%)	(0.4%)	(0.2%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)

❷－2 疾患群別問合せ回数（非輪番病院）

	問合せ回数											合計
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	
脳疾患	301	22	3	1	0	0	0	0	0	0	0	327
1 脳 内 出 血	41	4										45
2 くも膜下出血		3										3
3 脳 梗 塞	131	8	2	1								142
9 脳 疾 患 そ の 他	126	10	1									137
心疾患	480	25	8	6	1	1	1	0	0	0	0	522
1 急 性 心 筋 梗 塞	83	5	1									89
2 狹 心 症	20	3	1									24
3 急 性 大動脈解離・大動脈瘤破裂		27		1								28
4 急 性 心 不 全・慢性心不全増悪	170	6	1	1	1	1	1					181
9 心 疾 患 そ の 他	180	11	5	4								200
呼吸器疾患	606	37	12	5	4	1	1	0	1	0	0	667
1 気 管 支 喘 息	16	1	2									19
2 肺 炎	407	23	2	4	3		1		1			441
3 COPDの急性増悪		27	3	1								31
9 呼 吸 器 そ の 他	156	10	7	1	1	1						176
消化器疾患	441	26	9	6	3	2	1	0	0	0	0	488
1 消 化 管 出 血	53	4	1	2								60
2 穿孔性腹膜炎	11	1	1	1								14
9 消化器そ の 他	377	21	7	3	3	2	1					414
その他	1,373	124	41	15	5	3	1	1	0	0	0	1,563
1 精 �神 科 疾 患	181	11	6	4								202
2 婦 人 科 疾 患	43	1	1									45
3 分 類 困 難	261	37	18	2		1						319
9 そ の 他 内 因 性 疾 患	888	75	16	9	5	2	1	1				997
内因性計	3,201	234	73	33	13	7	4	1	1	0	0	3,567
	(89.7%)	(6.6%)	(2.0%)	(0.9%)	(0.4%)	(0.2%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
外傷	54	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	63
1 外傷性頭蓋内出血	50	5	2									57
2 心・大血管・肺損傷		3	2									5
3 腹部臓器損傷	1											1
骨折	460	48	14	10	2	2	1	1	1	0	0	539
1 骨盤骨折	33		1	1								35
2 大腿骨近位部頸頭部骨折	122	11	3	5	1	1						143
9 そ の 他 骨 折	305	37	10	4	1	1	1	1	1			361
その他1	29	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	34
1 重 傷 多 発 外 傷	5	1										6
2 脊 髍 損 傷	9	1										10
3 空 息	15	2			1							18
その他2	670	79	30	8	2	3	2	0	0	1	0	795
1 熱 傷	1											1
2 溺 水	4											4
3 中 毒	57	8	3	3		2	1					74
9 そ の 他 外 傷	608	71	27	5	2	1	1			1		716
外因性計	1,213	138	46	18	5	5	3	1	1	1	0	1,431
総 数	4,414	372	119	51	18	12	7	2	2	1	0	4,998
	(88.3%)	(7.4%)	(2.4%)	(1.0%)	(0.4%)	(0.2%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)

❷－3 疾患群別搬送時間（輪番病院）※3次病院含む

	搬送時間（覚知→病着）											合計
	～10分	～20分	～30分	～40分	～50分	～60分	～70分	～80分	～90分	～100分	101分～	
脳疾患	1	84	336	391	254	121	37	21	9	1	3	1,258
1 脳内出血		22	67	79	41	23	5	3	1			241
2 くも膜下出血		2	19	18	12	10	4	3				68
3 脳梗塞	1	45	161	159	115	54	17	9	6	1	2	570
9 脳疾患その他		15	89	135	86	34	11	6	2		1	379
心疾患	1	111	366	448	274	130	56	17	1	1	1	1,406
1 急性心筋梗塞		26	60	67	38	19	8	2	1			221
2 狹心症		9	23	35	19	6	5	1				98
3 急性大動脈解離・大動脈瘤破裂		13	28	30	22	10	3	1				107
4 急性心不全・慢性心不全増悪		33	127	134	84	51	23	9				461
9 心疾患その他	1	30	128	182	111	44	17	4		1	1	519
呼吸器疾患	3	116	474	565	378	142	47	26	12	1	3	1,767
1 気管支喘息	1	17	36	35	19	10	5	1				124
2 肺炎	1	68	274	327	239	87	24	16	7		3	1,046
3 COPDの急性増悪		7	23	27	14	6	1	2				80
9 呼吸器その他	1	24	141	176	106	39	17	7	5	1		517
消化器疾患	2	150	534	653	410	196	60	25	10	8	2	2,050
1 消化管出血		25	66	89	50	29	8	5	2	3	1	278
2 穿孔性腹膜炎		18	44	39	18	6	3	1		1		130
9 消化器その他	2	107	424	525	342	161	49	19	8	4	1	1,642
その他	12	241	1,041	1,388	1,060	454	190	62	24	12	13	4,497
1 精神科疾患		13	43	95	67	39	20	2	2	2		283
2 婦人科疾患	9	74	106	67	28	12	2	1	1			300
3 分類困難		11	79	141	138	34	23	7	1	2	3	439
9 その他内因性疾患	3	143	813	1,085	827	369	145	52	20	8	10	3,475
内因性計	19	702	2,751	3,445	2,376	1,043	390	151	56	23	22	10,978
	(0.2%)	(6.4%)	(25.1%)	(31.4%)	(21.6%)	(9.5%)	(3.6%)	(1.4%)	(0.5%)	(0.2%)	(0.2%)	(100.0%)
外傷	0	23	77	94	54	32	16	4	2	0	0	302
1 外傷性頭蓋内出血		23	69	85	43	26	12	4	1			263
2 心・大血管・肺損傷		4	3	8	5	2			1			23
3 腹部臓器損傷		4	6	3	1	2						16
骨折	1	59	351	638	455	235	115	39	17	10	5	1,925
1 骨盤骨折		6	20	33	22	18	6	3	1			109
2 大腿骨近位部頸頭部骨折		21	137	212	154	70	34	12	5	3	1	649
9 その他骨折	1	32	194	393	279	147	75	24	11	7	4	1,167
その他1	0	1	10	16	14	9	4	4	0	0	0	58
1 重傷多発外傷		1	1	3	2	2		1				10
2 脊髄損傷				5	2	5	1	2				15
3 窒息		9	8	10	2	3	1					33
その他2	2	93	646	923	670	324	138	73	28	20	24	2,941
1 熱傷		1	5	13	6	5	2	1			1	34
2 溺水			7	4	3		1	1				16
3 中毒		9	103	124	73	38	21	10	6	5	6	395
9 その他外傷	2	83	538	779	587	278	115	61	21	15	17	2,496
外因性計	3	176	1,084	1,671	1,193	600	273	120	47	30	29	5,226
	(0.1%)	(3.4%)	(20.7%)	(32.0%)	(22.8%)	(11.5%)	(5.2%)	(2.3%)	(0.9%)	(0.6%)	(0.6%)	(100.0%)
総数	22	878	3,835	5,116	3,569	1,643	663	271	103	53	51	16,204
	(0.1%)	(5.4%)	(23.7%)	(31.6%)	(22.0%)	(10.1%)	(4.1%)	(1.7%)	(0.6%)	(0.3%)	(0.3%)	(100.0%)

②-4 疾患群別搬送時間（非輪番病院）

	搬送時間（覚知→病着）											合計
	～10分	～20分	～30分	～40分	～50分	～60分	～70分	～80分	～90分	～100分	101分～	
脳疾患	0	11	67	102	91	36	11	6	3	0	0	327
1 脳内出血		1	11	7	16	5	2	1	2			45
2 くも膜下出血				2	1							3
3 脳梗塞		4	28	48	38	18	3	3				142
9 脳疾患その他		6	28	45	36	13	6	2	1			137
心疾患	0	26	132	183	122	34	14	5	2	3	1	522
1 急性心筋梗塞		8	27	29	22	1		1	1			89
2 狹心症			3	9	8	2	2					24
3 急性大動脈解離・大動脈瘤破裂		3	5	11	4	1	2	1		1		28
4 急性心不全・慢性心不全増悪		5	53	62	40	13	4	1		2	1	181
9 心疾患その他		10	44	72	48	17	6	2	1			200
呼吸器疾患	0	34	191	228	126	62	17	4	1	3	1	667
1 気管支喘息			3	8	3	3	2					19
2 肺炎		24	130	143	87	41	11	3		1	1	441
3 COPDの急性増悪		1	7	14	2	6				1		31
9 呼吸器その他		9	51	63	34	12	4	1	1	1		176
消化器疾患	0	23	119	177	109	46	8	5	1	0	0	488
1 消化管出血		2	15	23	11	7	2					60
2 穿孔性腹膜炎			2	5	4	2		1				14
9 消化器その他		21	102	149	94	37	6	4	1			414
その他	2	50	326	578	348	141	64	24	12	10	8	1,563
1 精神科疾患		4	24	56	55	31	11	8	3	6	4	202
2 婦人科疾患		1	6	13	11	8	5			1		45
3 分類困難		5	63	140	70	23	11	4	1	1	1	319
9 その他内因性疾患	2	40	233	369	212	79	37	12	8	2	3	997
内因性計	2	144 (0.1%)	835 (23.4%)	1,268 (35.5%)	796 (22.3%)	319 (8.9%)	114 (3.2%)	44 (1.2%)	19 (0.5%)	16 (0.4%)	10 (0.3%)	3,567 (100.0%)
外傷	0	2	18	17	9	11	4	1	1	0	0	63
1 外傷性頭蓋内出血		2	18	16	8	8	3	1	1			57
2 心・大血管・肺損傷				1	3	1						5
3 腹部臓器損傷			1									1
骨折	0	14	111	196	121	58	24	7	4	2	2	539
1 骨盤骨折		1	9	12	9	2	2					35
2 大腿骨近位部頸頭部骨折		3	25	53	34	18	6	2	1	1		143
9 その他骨折		10	77	131	78	38	16	5	3	1	2	361
その他1	0	0	7	11	8	5	2	1	0	0	0	34
1 重傷多発外傷				1	3	2						6
2 脊髄損傷			2	2	3	2	1					10
3 積息			5	8	2	1	1	1				18
その他2	0	18	163	277	180	81	36	17	10	7	6	795
1 熱傷			1									1
2 溺水			1	2			1					4
3 中毒		1	9	17	19	9	10	4	1	1	3	74
9 その他外傷		17	152	258	161	72	25	13	9	6	3	716
外因性計	0	34 (0.0%)	299 (2.4%)	501 (20.9%)	318 (35.0%)	155 (22.2%)	66 (10.8%)	26 (4.6%)	15 (1.8%)	9 (1.0%)	8 (0.6%)	1,431 (100.0%)
総数	2 (0.0%)	178 (3.6%)	1,134 (22.7%)	1,769 (35.4%)	1,114 (22.3%)	474 (9.5%)	180 (3.6%)	70 (1.4%)	34 (0.7%)	25 (0.5%)	18 (0.4%)	4,998 (100.0%)

③ CPA症例

内因性疾患、外因性疾患ともに前回同様、非輪番制病院に20%以上の症例が搬送されており、ここでも、地域全体で重症患者にも対応している事が示唆された。

CPA症例（輪番・非輪番）

内因性	CPA症例数	搬送数				CPAのうち死亡症例数			
		輪番病院 (3次病院含む)		非輪番病院		輪番病院 (3次病院含む)		非輪番病院	
		搬送数	搬送割合	搬送数	搬送割合	搬送数	搬送割合	搬送数	搬送割合
脳疾患	19	15	78.9%	4	21.1%	15	80.0%	3	20.0%
1 脳内出血	5	4	80.0%	1	20.0%	5	80.0%	1	20.0%
2 くも膜下出血	4	4	100.0%			4	100.0%		
3 脳梗塞	1			1	100.0%	1		1	100.0%
9 脳疾患その他	9	7	77.8%	2	22.2%	5	80.0%	1	20.0%
循環器疾患	175	118	67.4%	57	32.6%	162	66.0%	55	34.0%
1 急性心筋梗塞	56	41	73.2%	15	26.8%	49	71.4%	14	28.6%
2 狹心症	1			1	100.0%	1		1	100.0%
3 急性大動脈解離・大動脈瘤破裂	30	25	83.3%	5	16.7%	29	82.8%	5	17.2%
4 急性心不全・慢性心不全憎悪	30	21	70.0%	9	30.0%	30	70.0%	9	30.0%
9 心疾患その他	58	31	53.4%	27	46.6%	53	50.9%	26	49.1%
呼吸器疾患	43	37	86.0%	6	14.0%	28	82.1%	5	17.9%
1 気管支喘息									
2 肺炎	17	16	94.1%	1	5.9%	8	87.5%	1	12.5%
3 COPDの急性増悪	6	6	100.0%			4	100.0%		
9 呼吸器その他	20	15	75.0%	5	25.0%	16	75.0%	4	25.0%
消化器疾患	17	11	64.7%	6	35.3%	16	62.5%	6	37.5%
1 消化管出血	4	2	50.0%	2	50.0%	4	50.0%	2	50.0%
2 穿孔性腹膜炎	1	1	100.0%			1	100.0%		
9 消化器その他	12	8	66.7%	4	33.3%	11	63.6%	4	36.4%
その他	78	66	84.6%	12	15.4%	70	82.9%	12	17.1%
1 精神科疾患	1			1	100.0%	1		1	100.0%
2 婦人科疾患									
3 分類困難	2	1	50.0%	1	50.0%	1		1	100.0%
9 その他内因性疾患	75	65	86.7%	10	13.3%	68	85.3%	10	14.7%
内因性計	332	247	74.4%	85	25.6%	291	72.2%	81	27.8%
	(82.6%)	(61.4%)	(21.1%)			(83.4%)	(60.2%)	(23.2%)	

外因性	CPA症例数	搬送数				CPAのうち死亡症例数			
		輪番病院 (3次病院含む)		非輪番病院		輪番病院 (3次病院含む)		非輪番病院	
		搬送数	搬送割合	搬送数	搬送割合	搬送数	搬送割合	搬送数	搬送割合
外傷	6	5	83.3%	1	16.7%	6	83.3%	1	16.7%
1 外傷性頭蓋内出血	4	3	75.0%	1	25.0%	4	75.0%	1	25.0%
2 心・大血管・肺損傷	2	2	100.0%			2	100.0%		
3 腹部臓器損傷									
骨折	8	8	100.0%	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%
1 骨盤骨折	3	3	100.0%			3	100.0%		
2 大腿骨近位部頸頭部骨折	2	2	100.0%						
9 その他骨折	3	3	100.0%			1	100.0%		
その他1	32	23	71.9%	9	28.1%	27	70.4%	8	29.6%
1 重傷多発外傷	7	6	85.7%	1	14.3%	6	83.3%	1	16.7%
2 脊髄損傷	1			1	100.0%	1		1	100.0%
3 窒息	24	17	70.8%	7	29.2%	20	70.0%	6	30.0%
その他2	24	20	83.3%	4	16.7%	21	85.7%	3	14.3%
1 熱傷									
2 潜水	11	8	72.7%	3	27.3%	11	72.7%	3	27.3%
3 中毒									
9 その他外傷	13	12	92.3%	1	7.7%	10	100.0%		
外因性計	70	56	80.0%	14	20.0%	58	79.3%	12	20.7%
総数	402	303	75.4%	99	24.6%	349	73.4%	93	26.6%
	(100.0%)	(75.4%)	(24.6%)			(100.0%)	(73.4%)	(26.6%)	

【5】2019年度と2018年度の救急搬送の傾向の比較・分析

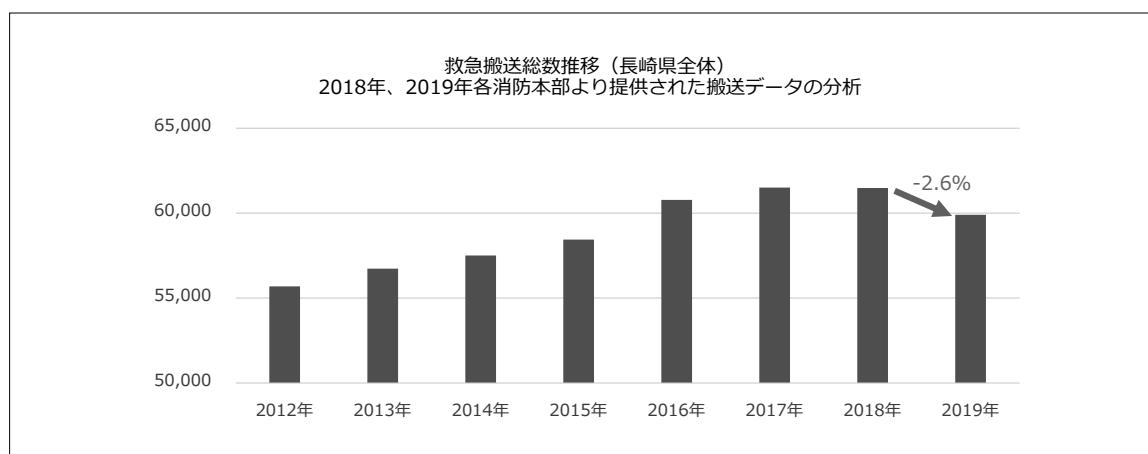
社会医療法人春回会 井上病院
井上 健一郎

はじめに

長崎県内各消防本部より提供された救急搬送データを基に、2019年度と2018年度の長崎県内の救急搬送の傾向を比較・分析した。

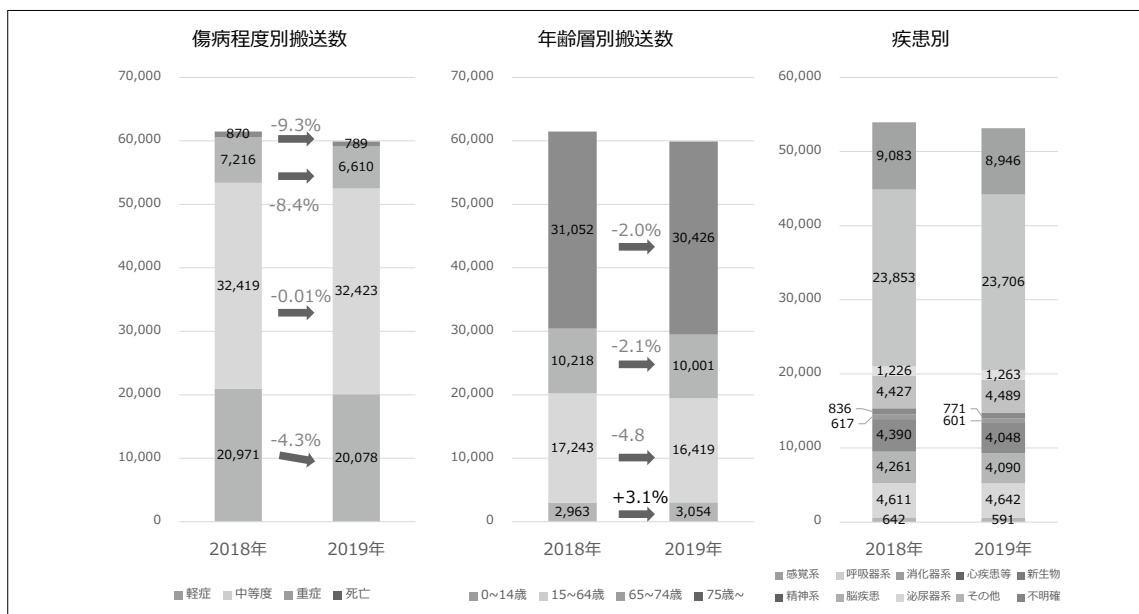
① 救急搬送総数

長崎県全体の救急搬送数は2017年までは右肩上がりであったが、2017年の61,504件をピークに減少傾向にあり、2018年と比較し2019年は2.6%(-1,756件)減少した。

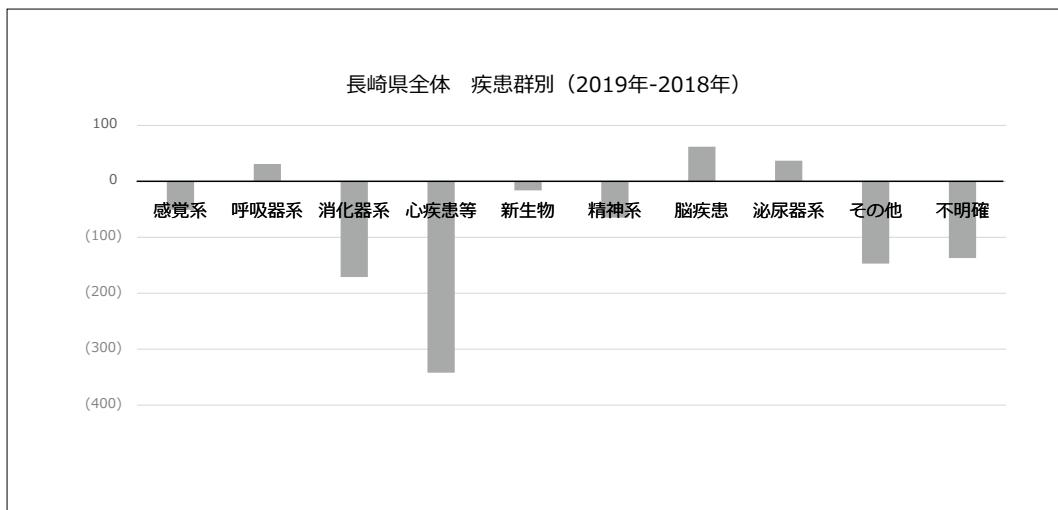


② 2018年と2019年の比較（長崎県全体）

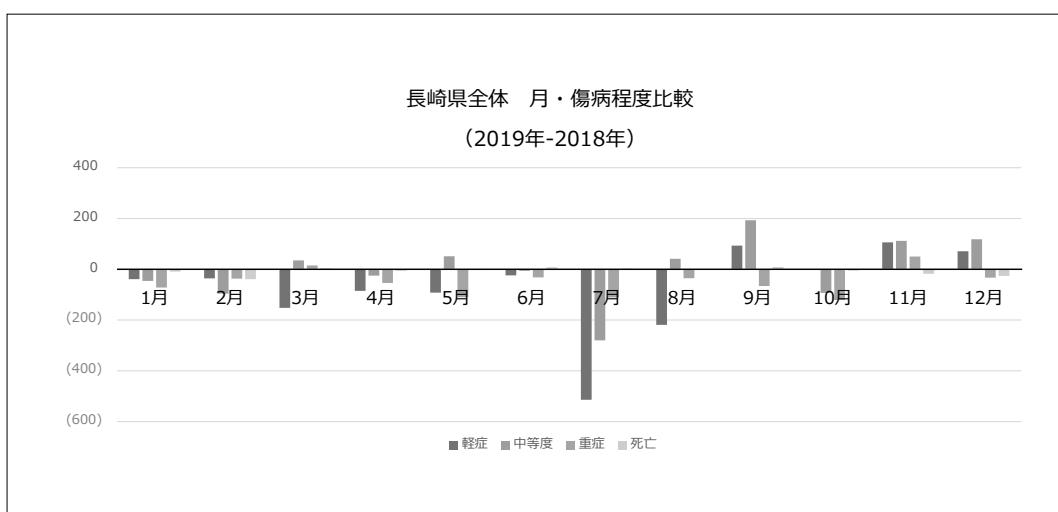
- ⓐ 2018年と2019年を比較すると傷病程度別では中等症以外の減少、年齢層別では若年者以外の減少が目立っていた。



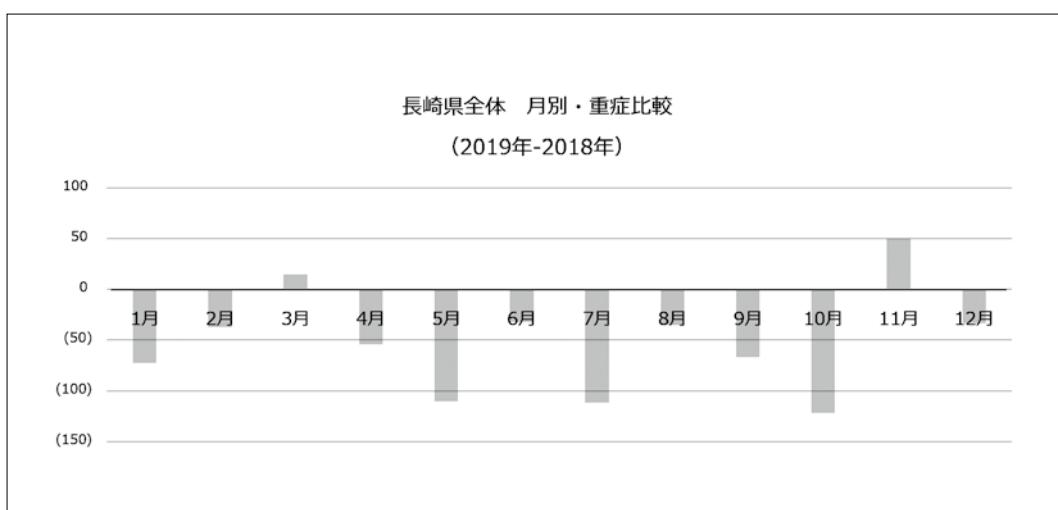
- (b) 疾患群別の件数では消化器系疾患、心疾患の減少が目立っている。減少率では感覚系が -7.9% 、心疾患が -7.8% 、精神系が -7.8% となっていた。



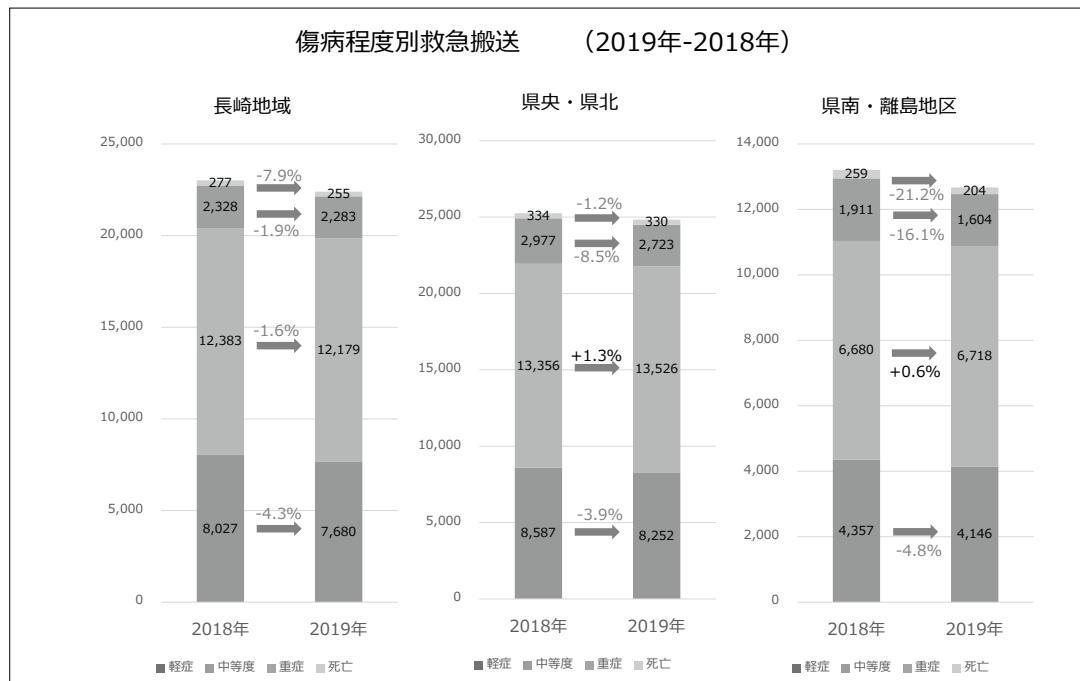
- (c) 月別の比較では特に7月・8月の減少が目立っていた。



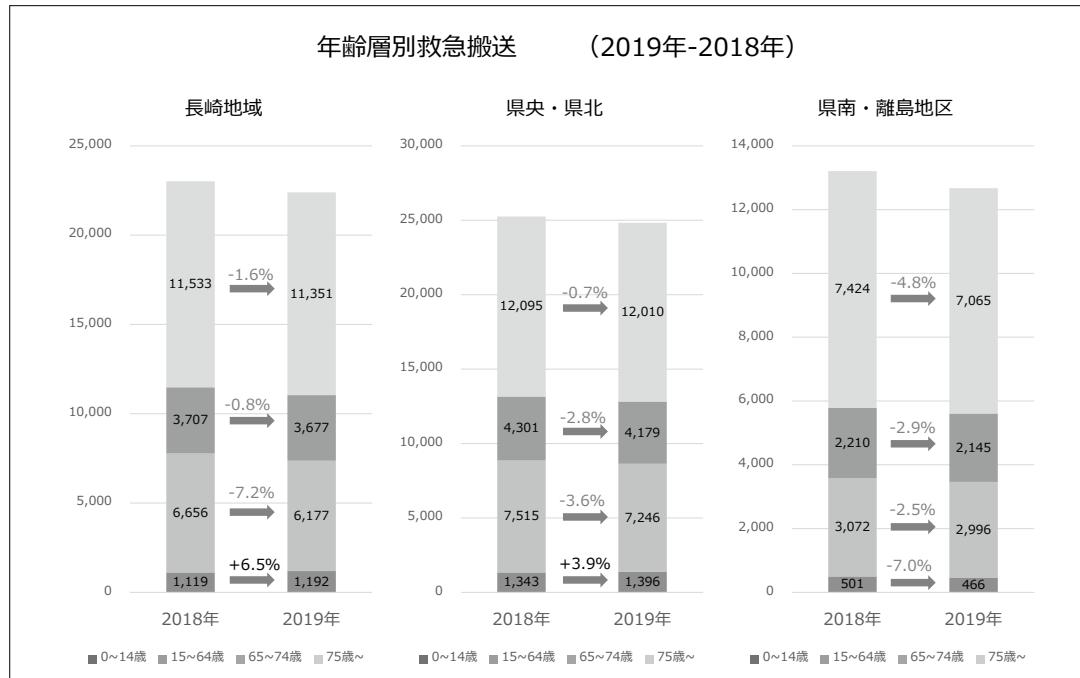
- (d) 程度別の中で、重症のみを取り出して比較すると、5月－110件（前年比 -16.9% ）、7月－111件（前年比 -18.5% ）、10月－121件（前年比 -19.8% ）となっていた。



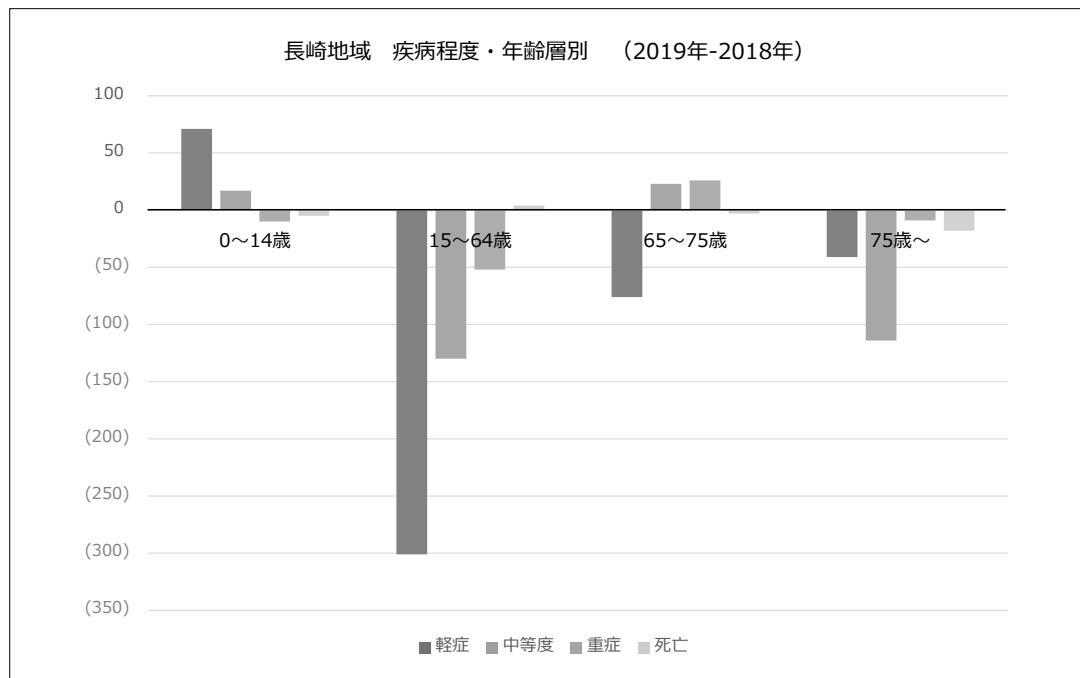
- (e) 傷病程度別でみると、中等症は若干の増加がみられる地域もあるが、それ以外は各医療圏ともに減少していた。中でも重症・死亡の減少は県南・離島地区で著明であった。



- (f) 年齢層別は長崎県全体でも 15～64 歳の減少は大きかったが、特に長崎医療圏でその傾向が目立っていた。75 歳以上の高齢者の減少率は特に県南・離島地区で大きくなっていた。



- (g) 長崎地域において年齢層別に重症度をみると 15～64 歳では軽症から中等症、重症までいずれもが減少していた。また 75 歳以上においても軽症～重症いずれも減少していたが、中でも中等症の減少が目立っていた。



③まとめ

長崎県救急搬送数は 2017 年をピークに減少傾向にあり 2018 年と比べ 2019 年は 2.6% の減少であった。

減少の要因としては、傷病程度別では中等症以外の減少、年齢層別では若年者以外の減少、疾患別としては心疾患・消化器疾患等の減少が目立つ。月別の比較ではほとんどの月において減少しているが、特に 7～8 月の減少が目立っていた。

地域別にみると上記傾向はほぼ共通していたが、重症・死亡の減少は県南・離島地域で著明であり、年齢層別では長崎地域の 15～64 歳の減少、県南・離島地域で 75 歳以上の減少が目立っていた。